

注意

1

28.11.15 1800c  
南スーザン派遣施設隊



# 南スーザン派遣施設隊 日々報告

## 第1766号

閲覧は関係者限定

用済み後破棄

# 報告項目

## 1 本文（要約）

- (1) 情勢
- (2) 本日の活動成果
- (3) 明日の活動予定

## 2 別紙類（細部活動状況）

- (1) 本日の成果  
活動概要
- (2) 明日の活動
  - ア 活動に及ぼす影響
    - (ア) 情勢
    - (イ) 基盤上（兵站・衛生・人事）
    - (ウ) 総括（評価）
  - イ 活動命令
    - (ア) 施設活動等実施に関する行動命令  
(方針・指導要領・各部隊の任務)
    - (イ) 視察・来隊予定
    - (ウ) 隊長・副隊長・CSMの行動予定

## 3 じ後の予定

## 4 情報共有事項

## 5 参考資料

- (1) 気象
- (2) 暫定政府樹立までの主要結節
- (3) 予想シナリオ（状況推移）と日本隊に及ぼす影響
- (4) 部隊配置状況
- (5) タスク現況
- (6) 警備の態勢

# 1 本文（要約）

## 1 情勢

### (1) 全域

#### ア 衝突解決合意関連

衝突解決合意は、キール大統領が9月30日に地域保護部隊に関する国連への協力を再度示しているものの、政府内高官による相反する発言が確認されていることから、11月中に予定されている安保理協議、特に、制裁に関する協議の動向には注視が必要。

一方、南スル丹国内外における両勢力からの離反に関する動きは停滞しているものの、マシャル第1副大統領派がキール政権に対する抵抗及びジュバ帰還への意思を示したこと及びキール大統領が自らの出身地における州知事顧問を解任したことから、更なる離反の動きには注視が必要

北部のリーア及びベンティウ近郊において政府軍と反主流派（マシャル派）との緊張状態が継続し、予断を許さない状況が継続

#### イ その他の情報資料

キール大統領は近隣諸国からの地域保護部隊の展開に前向きな姿勢を見せ始めているものの、ケニアのUNMISSからの撤退による、歩兵部隊の再展開及び地域保護部隊への差出国の協議には時間を要するものと思料され、併せてUNMISSのプレゼンスが減少することによるワウ及びジュバにおける治安状況の変化には注視が必要

また、北部及び南部において、ディンカ族内での他部族への悪感情が増大しており、キール大統領が抑制を呼び掛けているものの、新たなキール政権への抵抗を示す武装集団の台頭やエクアトリアにおいて暫定政府に対する攻撃が活発化する等が始まる等その動向には注視が必要

### (2) ジュバ市外

ジュバ郊外、特に、イエイ及びカジョケジでの政府軍と反主流派（マシャル派）との緊張状態及びエクアトリア一帯での武装集団による襲撃事案は継続するとともに、ディンカ族と他部族との緊張状態も生起しており、部族間の対立の大規模な衝突への発展には注視が必要

また、郊外へ至る経路上ではSOF A違反が継続しているが、UNMISSに対する攻撃や強盗は確認されておらず、そのプレゼンスの発揮は地域の治安の安定に有効であるものと思料

凡例 赤字：変化事項

凡例 赤字：変化事項

(3) ジュバ市内

市内は平穏な状態に戻りつつあるものの、夜間の集会等禁止令が下令されており、夜間の不安定な治安状態は継続

また、南スルダン政府は安保理決議の受入及びケニア軍の撤退に関連した、地域保護部隊の近隣国からの受入を表明しているものの、引き続きSOFIA違反が発生しており、今後の制裁協議に対するデモ等の発生を含め、その動向に注視が必要

UNハウス周辺では、非武装地域の設定後から発砲事案は減少傾向にあるものの、依然として昼間の発砲音が確認されるとともに、IDPとUNMISSの間で小競合いが発生する等、引き続き些細な変化に注意が必要

(4) 活動に及ぼす影響

宿営地においては、夜間の周辺での射撃による流れ弾には注意が必要

また、ジュバ市内においてはハラスマント及び政府軍による検問周辺での流れ弾、交通事故への巻き込まれには注意が必要

なお、UNハウス周辺においては昼間における射撃やIDPの不正なPOCサイトへの侵入が確認されていることから近傍での活動には警戒が必要

マラム採掘場周辺においては、UNMISS部隊や地元民が通常通りの活動を実施しているものの、引き続き注視が必要

## 2 本日の活動成果

### (1) 方針

隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNトンピン地区内給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、マラム運搬、UNハウス地区西側外壁構築、弾薬庫内ヘスコ補修及びUNトンピン地区内退避壕構築、MOVCONゲート敷地造成、LV2クリニックプレハブ構築を実施する。

この際、ジュバ市内におけるハラスマント及びジュバ西部・南部の戦闘に注視するとともに、UNハウス地区における流れ弾に留意して活動を実施する。

### (2) 指導要領

#### ア 文民保護に資する活動

##### 給水活動

本部付隊をもって、UNトンピン地区内における給水活動（成果：10t）

#### イ 人道支援実施のための環境作り等

##### (ア) UNハウス地区西側外壁構築

第2施設小隊をもって、UNハウス地区における西側外壁構築

##### (イ) UNハウス地区弾薬庫内ヘスコ補修

第3施設小隊をもって、UNハウス地区弾薬庫内におけるヘスコ補修

##### (ウ) LV2クリニックプレハブ構築

第1施設小隊をもって、UNトンピン地区内LV2クリニックにおけるプレハブ構築

##### (エ) MOVCONゲート敷地造成

第1施設小隊をもって、UNトンピン地区内におけるMOVCONゲートの敷地造成

##### (オ) UNトンピン地区退避壕構築

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区における退避壕構築

##### (カ) マラム運搬

施設器材小隊等をもって、ジュバ市内におけるマラム運搬

##### (キ) ルワンダ航空隊敷地整地

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区内ルワンダ航空隊敷地の整地

**ウ その他の活動**

(7) 情報活動

- a 隊本部等をもって、ジュバ市内及び██████████における経路偵察
- b 情報班をもって、ジュバ市内における情報収集活動

(1) 業務調整

- a 隊本部等をもって、UNトンピン地区内、UNハウス地区内及びジュバ市内における業務調整
- b 隊本部をもって、UNトンピン地区内における週工兵会議への参加

(ウ) 宿营地内活動

本部付隊をもって、宿营地管理業務

(I) 教育訓練等

なし

(オ) 民生協力

なし

(カ) 隊長による、UNハウス地区内における██████████への参加

(キ) 隊長による、日本大使館における大使館・施設隊指揮官会議への参加

(ク) 隊本部をもって、UNトンピン地区内における業者対応

(ケ) 衛生班をもって、UNトンピン地区内カンボジアLv. 2病院における医療廃棄物破棄

(コ) 警務班をもって、ジュバ市内における重車両輸送支援

(サ) 隊本部をもって、ジュバ市内における現地調達

(シ) 隊本部等をもって、ジュバ空港における国連休暇取得者の送迎

(ス) 警務班及び警護班をもって、ジュバ市内における経路確認

**エ 表敬等**

なし

**オ 各種行事等**

なし

**カ 国際機関等連携案件**

なし

### 3 明日の活動予定

#### (1) 方針

隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNトンピン地区内給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、マラム運搬、UNハウス地区西側外壁構築、弾薬庫内ヘスコ補修及びUNトンピン地区内退避壕構築、モンゴル軍アコモデーション地区コンテナ設置、LV2クリニックプレハブ構築等を実施する。

この際、ジュバ市内におけるハラスマント及びジュバ西部・南部の戦闘に注視するとともに、UNハウス地区における流れ弾に留意して活動を実施する。

#### (2) 指導要領

##### ア 文民保護に資する活動

###### 給水活動

本部付隊をもって、UNトンピン地区内における給水活動

###### イ 人道支援実施のための環境作り等

###### (7) UNハウス地区西側外壁構築

第2施設小隊をもって、UNハウス地区における西側外壁構築

###### (8) UNハウス地区弾薬庫内ヘスコ補修

第3施設小隊をもって、UNハウス地区弾薬庫内におけるヘスコ補修

###### (9) LV2クリニックプレハブ構築

第1施設小隊をもって、UNトンピン地区内LV2クリニックにおけるプレハブ構築

###### (10) UNエプロン排水整備

第1施設小隊をもって、UNトンピン地区内UNエプロンにおける排水整備

###### (11) UNトンピン地区退避壕構築

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区における退避壕構築

###### (12) MOVCONゲート敷地造成

第1施設小隊をもって、UNトンピン地区内におけるMOVCONゲートの敷地造成

###### (13) マラム運搬

施設器材小隊等をもって、ジュバ市内におけるマラム運搬

ウ その他の活動

(フ) 情報活動

- a 隊本部等をもって、ジュバ市内及び [REDACTED]における経路偵察
- b 情報班をもって、UNトンピン地区内及びジュバ市内における情報収集活動

(イ) 業務調整

隊本部等をもって、UNトンピン地区内、UNハウス地区内及びジュバ市内における業務調整

(ウ) 宿营地内活動

本部付隊をもって、宿营地管理業務

(エ) 教育訓練等

なし

(オ) 民生協力

なし

(カ) 副隊長による、UNトンピン地区内における現場指導

(キ) 隊本部をもって、UNトンピン地区内における業者対応

(ク) 警務班をもって、ジュバ市内における重車両輸送支援

(ケ) 警務班及び警護班をもって、ジュバ市内における経路確認

エ 表敬等

隊長等によるUNトンピン地区内における豪軍次期隊長との昼食会

オ 各種行事等

なし

カ 国際機関等連携案件

なし

## 1 本日の成果

別紙第1 「活動概要」  
別紙第2 「活動成果」

# 活動概要 (UNトンピン地区) (1/7)

別紙第1-1

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNトンピン地区内退避壕構築	器材小隊	0800~1600	UNトンピン内	12	小型×1、大型×1 油圧×1、 ロードローラ×1	
②		ルワンダ航空隊敷地整地	器材小隊	0800~1200	UNトンピン内	4	グレーダ×1、小型換×1、 ロードローラ×1	
③		L V 2クリニックプレハブ構築	1小隊	0800~1600	カンボジア病院	11	大型×1、小型×1 資材運搬車×1	
④		MOVCONゲート敷地造成	1小隊	0800~1600	MOVCON	4	大型×1 ロードローラ×1	
⑤	その他	給 水	補給班	0800~0900	トランジット ネパール歩兵中隊	2	給水車×1	
⑥	その他	給 水	補給班	0900~1200	バングラ河川隊	2	給水車×1	
⑦		週工兵会議 業務調整(施設)	隊本部 (S-3)	0800~1600	工兵課	3	小型×1	
⑧		業務調整(ID取得)	隊本部 (S-1)	0830~1600	IDセクション	2	小型×1	
⑨		医療廃棄物破棄	衛生班	1000~1200	カンボジア病院	3	Amb×1	
⑩		業者対応(施設器材)	隊本部 (S-4)	0830~1600	ウェストゲート	2	小型×1	
⑪		広報活動	広報班	0800~1600	UNトンピン	2	小型×1	
⑫	その他	情報収集	情報班		UNトンピン内			
⑬		業務調整	隊本部 (S-3) (S-4)	0830~1630	MOVCOM	4	小型×1	

凡例

UNタスク

## 活動概要（UNトンピン地区）（2／7）

別紙第1-2



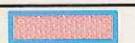
	広報活動
	情報収集

# 活動概要（UNハウス）（3／7）

別紙第1-3

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNハウス地区西側外壁構築	2小隊	0731～ 1630	UNハウス西側	21	高機×3、大型×3	
②		UNハウス地区 弾薬庫内ヘスコ補修	3小隊	0732～ 1630	弾薬庫	15	高機×2、大型×2	
③	その他	業務調整（施設）	隊本部 (S-3)	0733～ 1400	UNハウス	5	高機×1	
④			隊本部 (S-1) (S-3)	0740～ 1120	UNハウス	5	ランクル×1	
⑤		広報活動	隊本部 (広報)	0733～ 1600	UNハウス	2	高機×1	

凡例



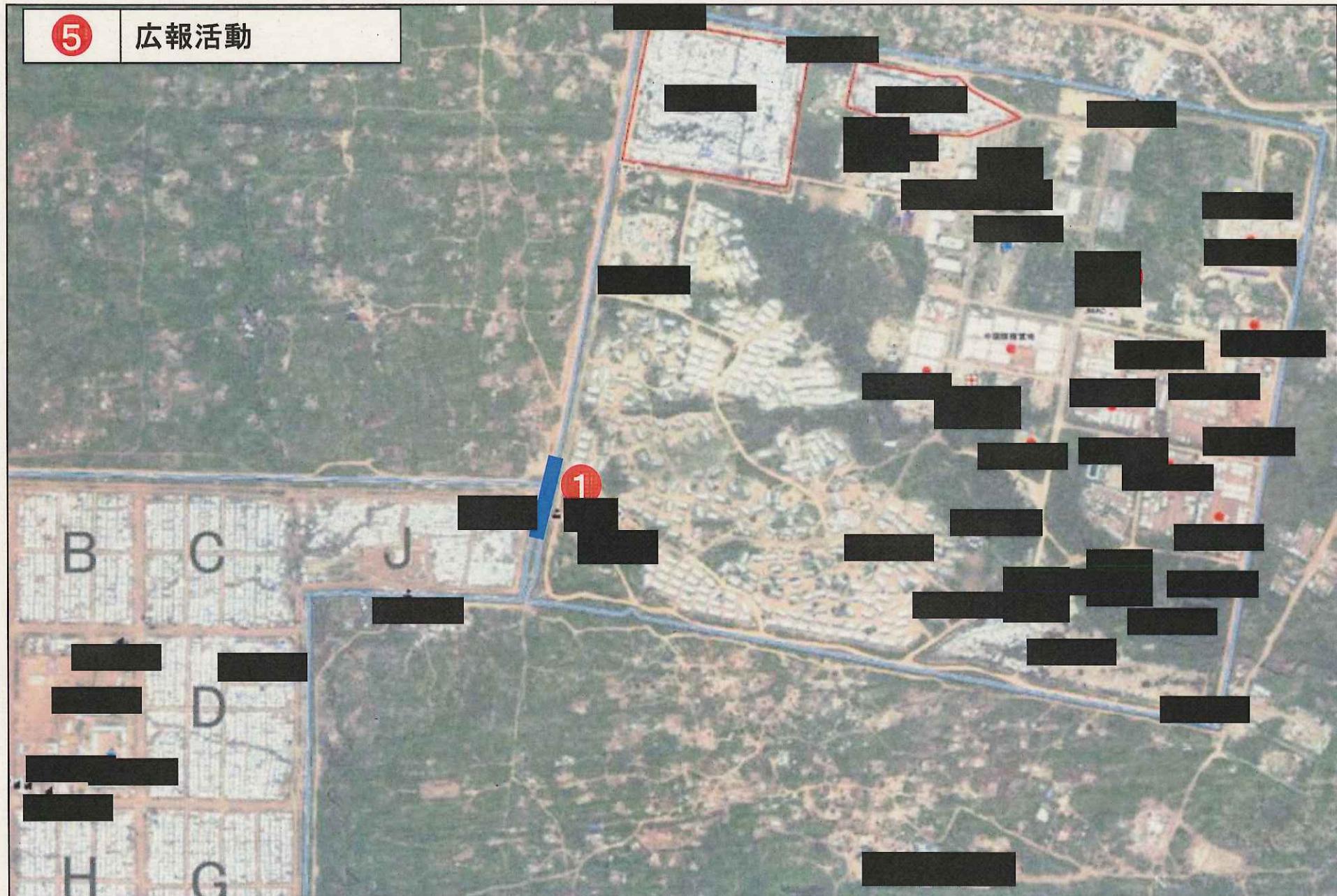
UNタスク

## 活動概要（UNハウス）（4／7）

別紙第1－4

⑤

広報活動



# 活動概要（ジュバ市内）（5／7）

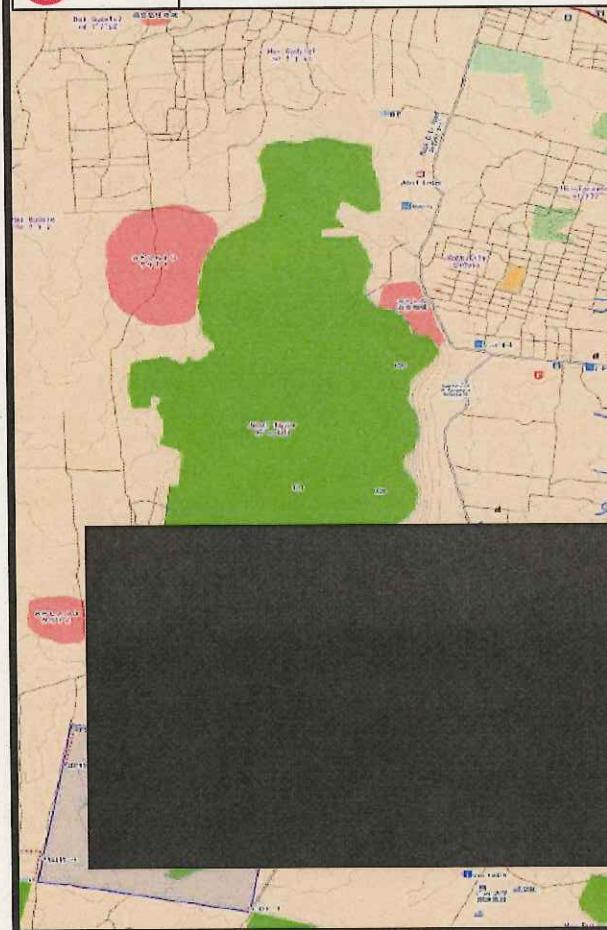
番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	マラム運搬	器材小隊 警備小隊 衛生班 整備班 情報班	0855～ 1600	ルリ橋北側	19	特大型×5、高機×1	
②	情報	経路偵察	隊本部 (S-2)		市内全域			
③	その他	重車両輸送支援	警務班	0720～ 1600	ジュバ市内	3	高機×1	
④		現地調達・市場調査	隊本部 (S-4) 本部付隊	1000～ 1200	ジュバ市内	4	高機×1	
⑤		業務調整（輸送）	隊本部 (S-4)	1330～ 1600	ジュバ空港	3	高機×1	
⑥		現地調達（補給）	隊本部 (S-4)	1330～ 1630	取水点	3	高機×1	
⑦		国連休暇者送迎（11Gp）	隊本部 (S-1) 付隊本部 器材小隊	0930～ 1130	ジュバ空港	37	小型×1、大型×2	
⑧		業務調整（涉外）	隊本部 (S-1)	0900～ 1200	DHL	2	高機×1	
⑨		経路確認	警務班	0740～ 1500	ジュバ市内	2	高機×1	
⑩		経路確認	警護班		ジュバ市内			
⑪		業務調整（広報）	隊本部 (広報)	1330～ 1600	情報放送省	2	高機×1	
⑫		大使館・施設隊指揮官会議	隊本部 (S-1) (S-3)	1350～ 1510	日本大使館	5	ランクル×1	

凡例

UNタスク

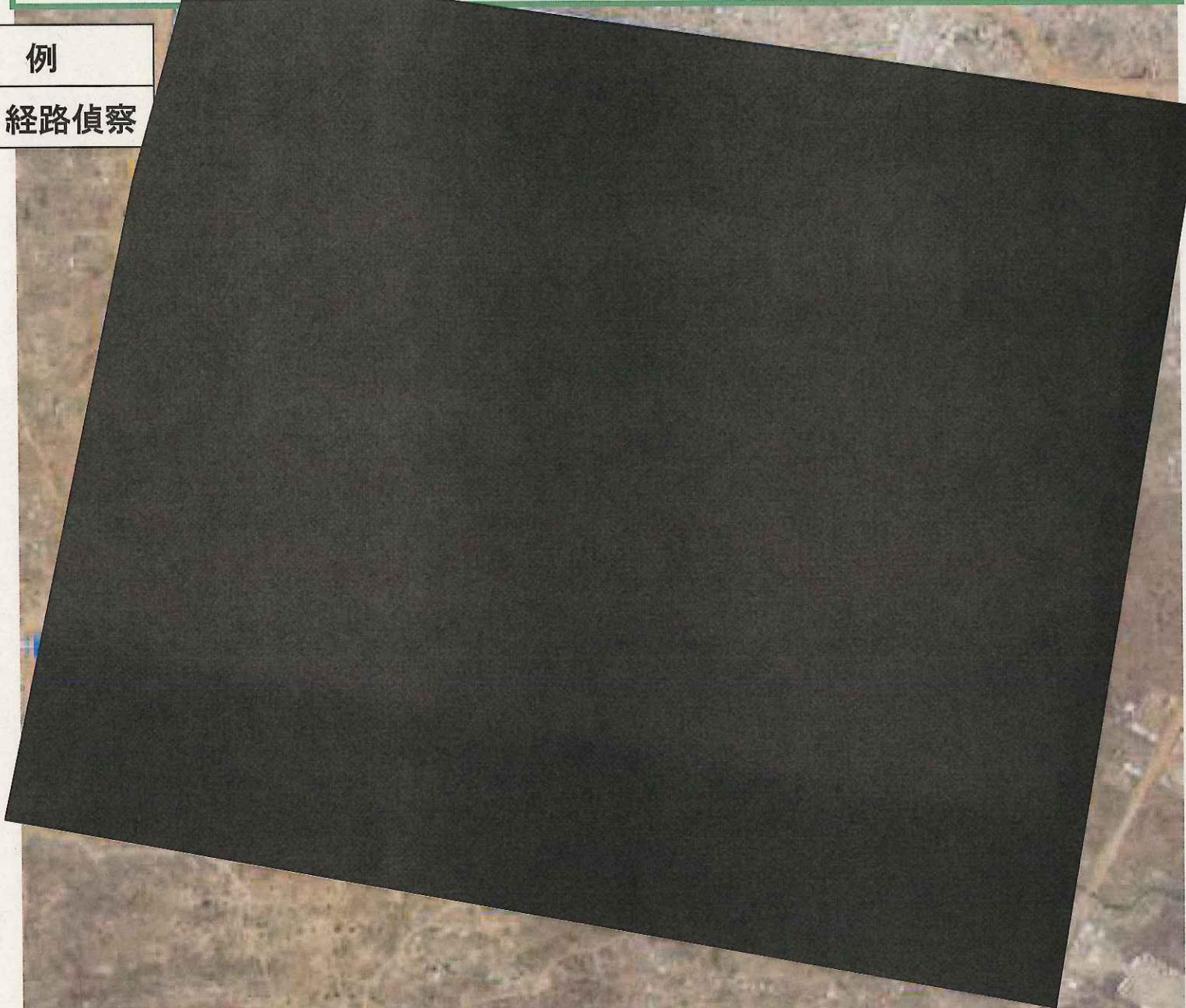
## 活動概要（ジュバ市内）（6／7）

①	—	マラム運搬
②	—	経路偵察
④	—	現地調達・市場調査
⑨	—	経路確認
⑩	—	



## 経路偵察（UNハウス）（7／7）

凡 例	
—	経路偵察



## 本日の活動成果

### UNトンビン地区退避壕構築

活動中

施設器材小隊【11.15 0900現在】



活動中

施設器材小隊【11.15 1200現在】



### 活動成果

進度  
累計

- ・退避壕構築位置整形・転圧
- ・資材受領  $\phi 16$  鉄筋  $10m \times 600$  本

## 本日の活動成果

### ルワンダ航空隊敷地整地

活動中

施設器材小隊【11.15 0930現在】



活動中

施設器材小隊【11.15 1200現在】



### 活動成果

進度 実施： 100% / 計画： 100%  
累計 実施： 100% / 計画： 100%

◆ 敷地整地・転圧

## 本日の活動成果

### Lv2クリニックプレハブ構築

活動前

第1施設小隊【11.15 0830現在】



活動中

第1施設小隊【11.15 1200現在】



### 活動成果

進度  
累計

コンクリート打設

## 本日の活動成果

### MOVCONゲート敷地造成

活動前

第1施設小隊【11.15 0830現在】



活動後

第1施設小隊【11.15 1600現在】



### 活動成果

進度  
累計

整地

## 本日の活動成果

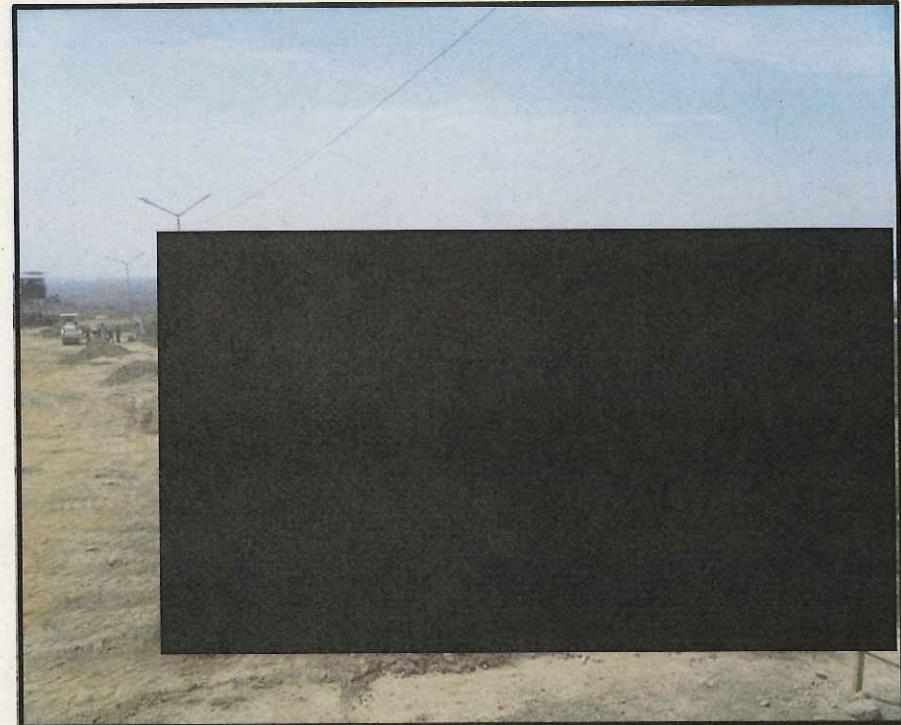
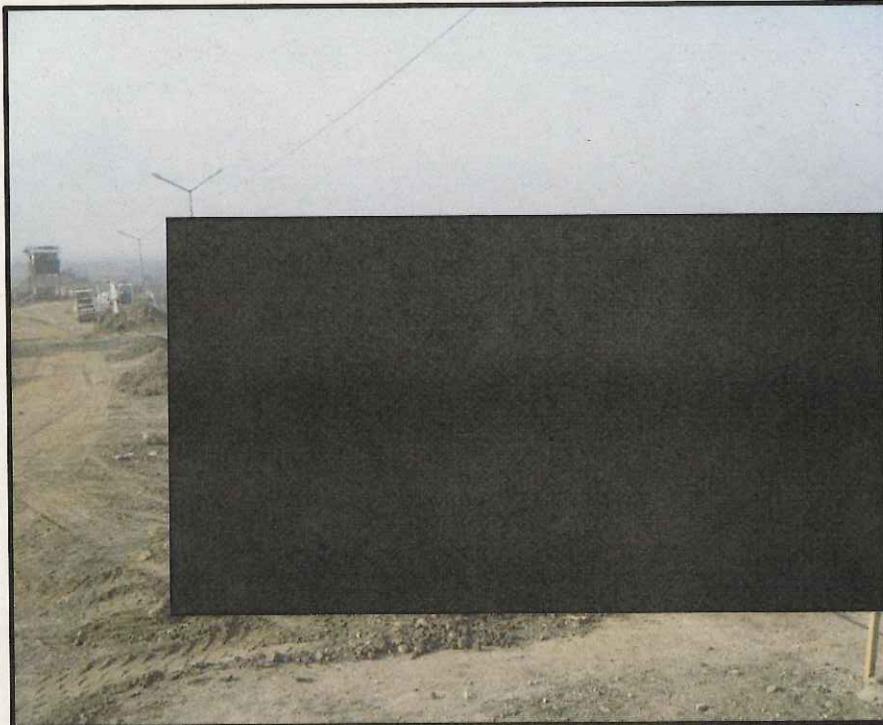
### UNハウス地区西側外壁構築

活 動 前

第2施設小隊【11.15 0900現在】

活 動 後

第2施設小隊【11.15 1300現在】



### 活 動 成 果

進度  
累計

- ・測量経始
- ・ミフラム組立設置及び土入れ
- ・整地作業

## 本日の活動成果

### UNハウス地区弾薬庫内ヘスコ補修

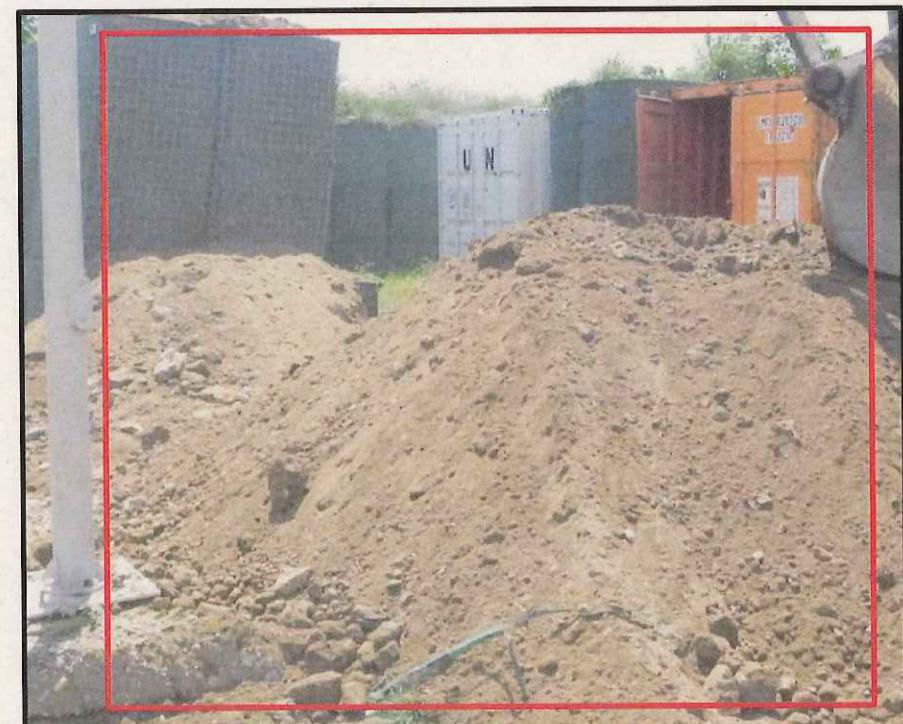
活動前

第3施設小隊【11.15 0900現在】



活動中

第3施設小隊【11.15 1400現在】



### 活動成果

進度  
累計

・ ヘスコ除去

## 2 明日の活動

- (1) 活動に及ぼす影響
  - 別紙第3 「情勢」
  - 別紙第4 「装備品等現況」
  - 別紙第5 「患者受診状況」
  - 別紙第6 「人員現況」
  - 別紙第7 「総括（評価）」
- (2) 活動命令
  - 別紙第8 「施設活動等実施に関する行動命令」
  - 別紙第9 「視察・来隊予定」
  - 別紙第10 「隊長・副隊長・CSMの行動予定」

## 情 勢 (1／11) / Situation

別紙第3-1

凡例

青字：新規  
赤字：評価

### 1 南スーダン全域の情勢

- (1) 衝突解決合意履行に関する情報  
新規事象等なし

- (2) 衝突解決合意不履行に関する情報

1

→ 引き続き、注視



2

3

### (3) その他入手した主要な情報資料

■ JMEC（合同監視評価委員会）は、17、18日にクラウンホテルにおいて反主流派（タバン派）のための宿営地に関する政府軍、反主流派（タバン派）及びJMECとの協議会がジュバで開催される予定であることを明らかにした模様

(14日 Radio Tamazuj "Monitors plan workshop with SPLA on cantonment")

→ 協議の動向及び反主流派（マシャル派）の発言に注視

## 情 勢 (2/11) / Situation

別紙第3-2

凡例

青字：新規

赤字：評価

### (3) その他入手した主要な情報資料

4

5

→ 動向に注視

- 14日、ジュベック州（28州制）は、同州内治安の改善、特にジュバ市内の治安状況改善の為に、警察官4,000名の新規採用をする旨を州議会にて表明した模様

6 (15日 "The Dawn" Jubek to recruit 4000 police personnel to boost security")

→ 動向に注視

- イエイ・リバー州知事は、反政府勢力による徴兵を抑制する為、政府軍の緊急派遣を要請している模様

7 (14日 "Radio Tamazuj" Yei governor asks military deployment to curb revel recruitment")

→ 動向に注視

## 情勢(3/11) / Situation

別紙第3-3

凡例 青字：新規  
赤字：評価

- キール大統領の故郷であるバハル・アル・ガザール地域トンジ州（28州制）州知事顧問は、4月にマシャル氏と面会したとして、逮捕及び解任されており、「キール大統領から和解と寛容への支援を要請された為、現在も政府要職に就いている他地域の高官と共にマシャル氏と面会したにも拘らず、理由もなく不当な扱いを受けた。」旨の主張している模様

8

(14日 Sudan Tribune "S Sudan official sacked for meeting SPLM-iO leader")

→ キール大統領の出身地域においても、反主流派(マシャル派)と連携する可能性のある人物を取り締まることで、反主流派(マシャル派)に対する対決姿勢を強調する意図と思料

今後の、反主流派(マシャル派)への離反の動きに注視

9

- 13日、ケニア国務省報道官は、「ケニアは今後UNMISSに部隊を派遣しないが、他分野における和平の取り組みは継続しており、2国間、IGAD、東アフリカ共同体(EAU)及びAU組織を通じた協力を継続する。」旨の発言をした模様

(14日 EyeRadio "Kenya rules out sending troops to UNMISS")

→ 引き続き、ケニア政府動向に注視

## 情 勢 (4/11) / Situation

 凡例  
 : 衝突  
 : 活発化  
 : 移動  
 : 政府軍  
 : 赤  
 : 反主流派  
 (マシャル派)  
 黒 : 避難民

10/31~11/14(2週間分)の事象を記載

## 8 州知事顧問の解任

## 6 警察の増員

## 7 政府軍派遣要請

100km 200km 300km 400km

コンゴ民主

評 価

衝突  
解決  
合意

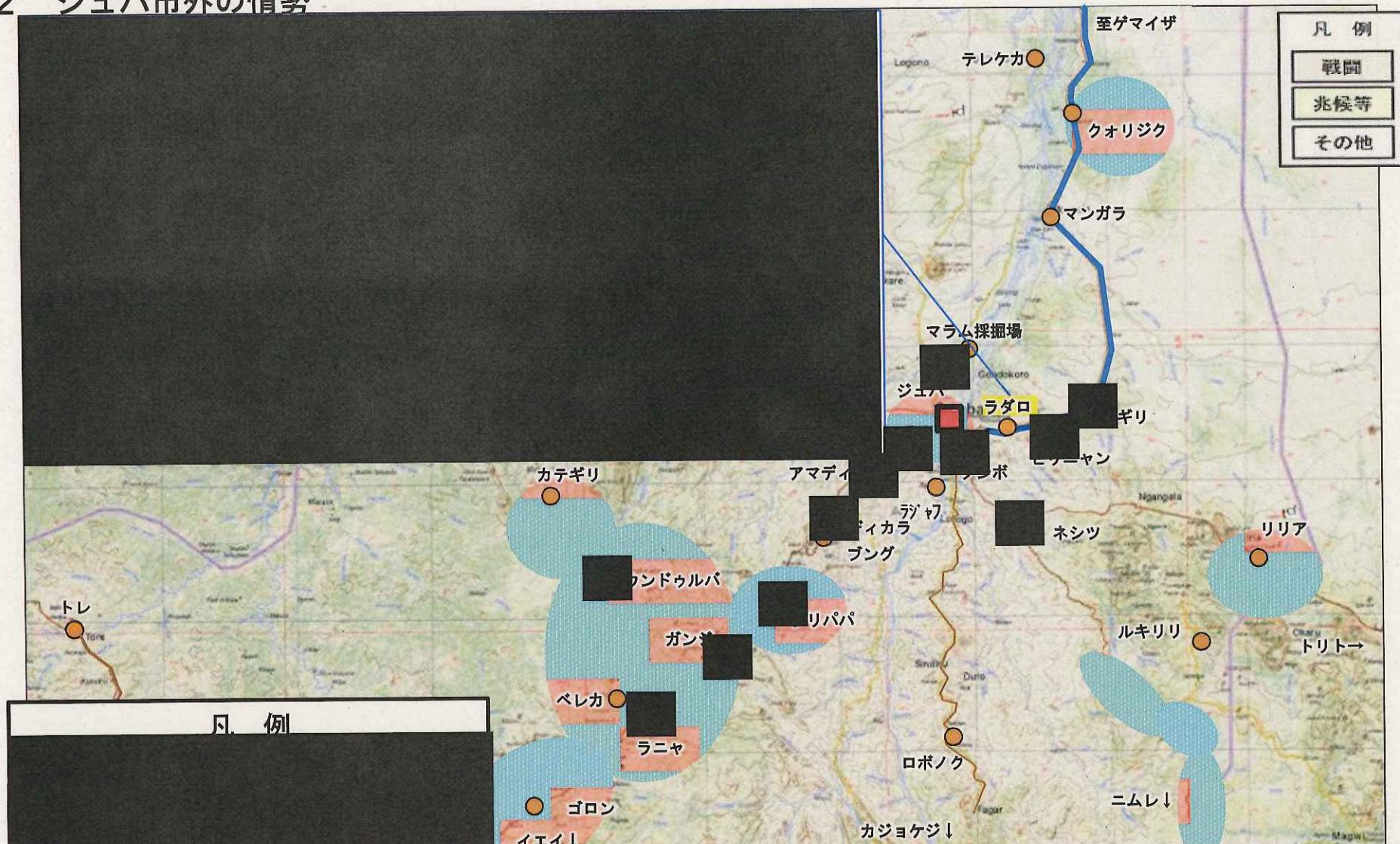
南スーダン政府は、安保理決議において指示された全ての要求に取り組むことに合意しているものの、SOFA違反は依然として継続しており、安保理制裁協議の動向及びケニア撤退の影響には注視が必要

北部において、政府軍と反主流派(マシャル派)との小規模な戦闘が継続しており、マシャル氏のキール政権打倒のための武力抵抗に関する発言に伴う、戦闘の拡大には注視が必要。また、東、西エクアトリア地域では武装集団による襲撃が継続しており、ジュバ方向への物流に影響を及ぼす可能性があるため、注視が必要

その他の  
事象

# 情勢(5/11) / Situation

## 2 ジュバ市外の情勢

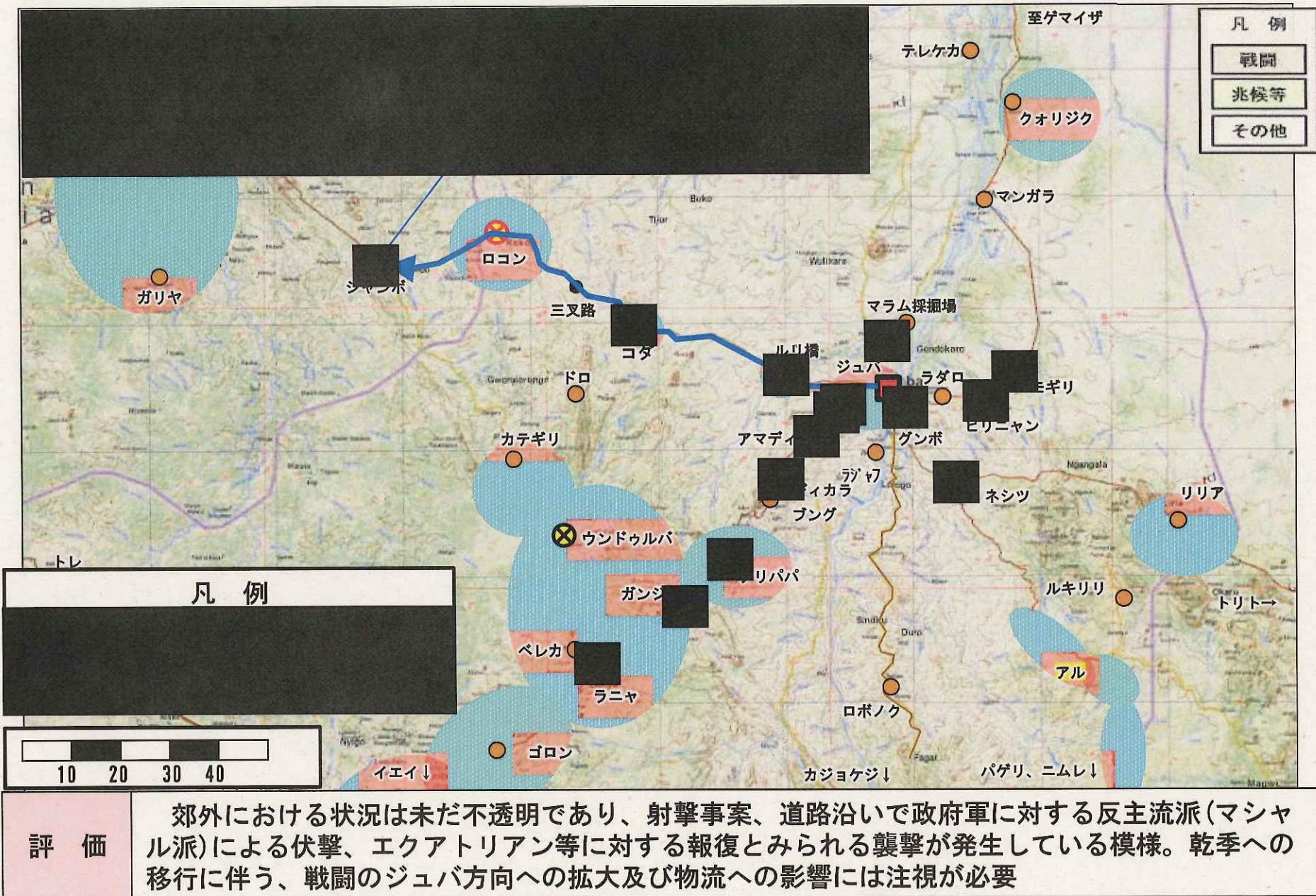


### 評価

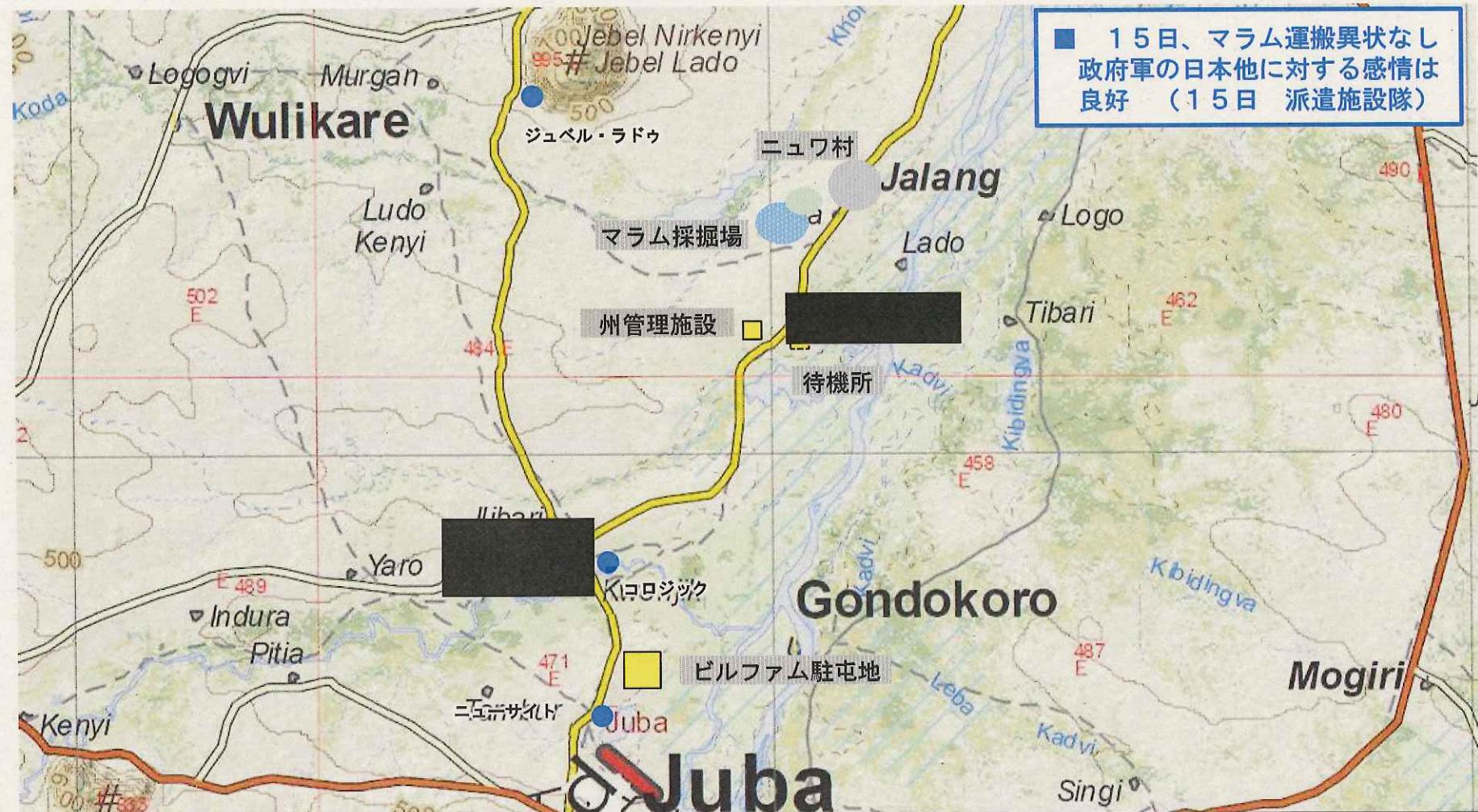
郊外における状況は未だ不透明であり、射撃事案、道路沿いで政府軍に対する反主流派(マシャル派)による伏撃、エクアトリアン等に対する報復とみられる襲撃が発生している模様。乾季への移行に伴う、戦闘のジュバ方向への拡大及び物流への影響には注視が必要

# 情勢(6/11) / Situation

別紙第3-6



## 情勢(7/11) / Situation



評価	<p>地域住民、特にムンダリ族（銃を携行する牛飼い）と政府軍との間又は牛飼い同士の間で銃撃を含む衝突（政府軍によるムンダリ族への報復）が発生する可能性もあり、移動間の衝突への巻き込まれ及び流れ弾には警戒が必要</p> <p>また、食糧確保のために、ビルファムロード沿いに北上する牛飼い等の所有する家畜への衝突にも併せて注意が必要</p>
----	--

## 情勢(8/11) / Situation

### 3 ジュバ市内の状況

- 14日1933～1953にかけて、宿营地北西方向 約1km以上で散発的に、射撃音15発

なお、同時刻帯のビルファム道路を通行する人の動きに変化（逃げるような動き等）は見られなかった模様

(14日 警衛)

- 周囲の状況等から一般犯罪の類と思料  
また、マンガテン方向から聞こえてい  
ることから、治安機関による巡察が強化  
されている可能性は否定できない

- 15日0031頃、宿营地南西方向  
約1km以上、射撃音1発

(15日 警衛)

- 単発的事象と思料

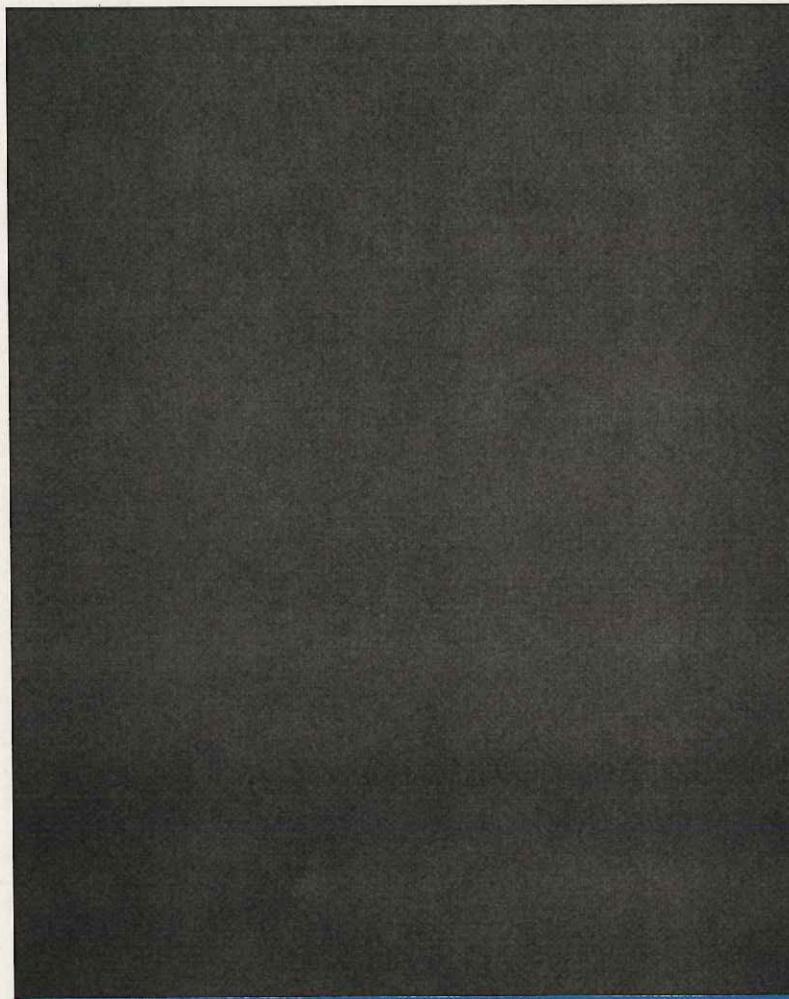


#### 評価

ジュバ市内は、日中は一定の安定を取り戻しているものの、各種離反に関する報道、イエイ道正面の戦闘等から市民感情は敏感になっており、引き続き注視が必要。また、[REDACTED]では、常続的な射撃や、[REDACTED]が確認されており、非武装地域の設定合意に基づく作業が開始されたものの、各種活動時にはハラスマント、流れ弾及び巻き込まれに引き続き注意が必要。また、IDPの対UNMISS感情の変化にも注視が必要

## 情 勢 (9/11) / Situation

別紙第3-9



### 評価

ジュバ市内は、日中は一定の安定を取り戻しているものの、各種離反に関する報道、イエイ道正面の戦闘等から市民感情は敏感になっており、引き続き注視が必要。また、[REDACTED]では、常規的な射撃や、[REDACTED]が確認されており、非武装地域の設定合意に基づく作業が開始されたものの、各種活動時にはハラスマント、流れ弾及び巻き込まれに引き続き注意が必要。また、IDPの対UNMISS感情の変化にも注視が必要

## 情勢(10/11) / Situation

### 4 ジュバ市内の状況(0720~1100)

ジュバ市内特異事象	
交通規制等	なし
警察等検問	なし
渋滞	なし
交通量	通常
凡例	
ピク	: ピックアップトラック
テク	: テクニカルトラック
■	: 特異事象
■	: 車両の移動等
■	: 故障車等
■	: 信号機故障
■	: 偵察経路
■	: 工事中
■	: GS渋滞
■	: 通行止め



評価	クラウンホテル前の高官車両については、ホテルで何らかの会議等が実施されていた可能性 交通量及び市民の移動は通常通りであるが、車両運行には引き続き注意が必要
----	--

情勢(11/11) / Situation

5 気象(0600i)

地 域	天 気	氣 温		湿 度		降水量	備 考
		最 低	最 高	最 低	最 高		
ジュバ	快晴	22°C	54°C	15%	57%	0mm	
カンパラ	晴れ一時雨	15°C	31°C	46%	90%	1mm	

# 主要装備品等現況／Equipment Status

別紙第4-1

11月15日1800c

区分	可動率	状況	処置
火器	100%	なし	
車両	99%	高機動車×1 右リアショックアブソーバ折損	部品請求実施 → [REDACTED]
施設	100%	なし	
通信	100%	なし	
需品	100%	なし	
衛生	100%	なし	
その他		150KVA発電機×2 (逆浸透浄水装置用) オルタネータ不良	部品請求実施 → [REDACTED] 整備完了まで予備の220KVA 発電機×1を使用

燃料・糧食等現況／Fuel & Ration Status

別紙第4-2

11月15日1800c

区分	品名	総数	取得	返納	保管
弾薬	9mm普通弾				
	5.56mm普通弾				
	5.56mmリンク				
	9mm普通弾				
	5.56mm普通弾				
	5.56mmリンク				
	計				
打ち殻	9mm打がら薬きょう				
	5.56mm打がら薬きょう				
	計				

# 燃料・糧食等現況／Fuel & Ration Status

喫食者数：353名

11月15日1800c

区分	品名		取得	消費	現保有量	維持日数	備考（処置）
糧食等	個人糧食	戦闘糧食Ⅱ型					
		市販型					
		アルファ米					
		UN非常用糧食					
	耐久品	米					
		副食パック					
	UN食材	生鮮					
		冷凍・耐久					
	現地調達	生鮮					
		冷凍					
	その他	加熱剤					
燃料	COE	UN軽油(発電機)					
		軽油(調達品)					
	NOE	灯油(調達品)					
		ガソリン(調達品)					
水	飲料水						
	海水淡水化装置(浄水)						

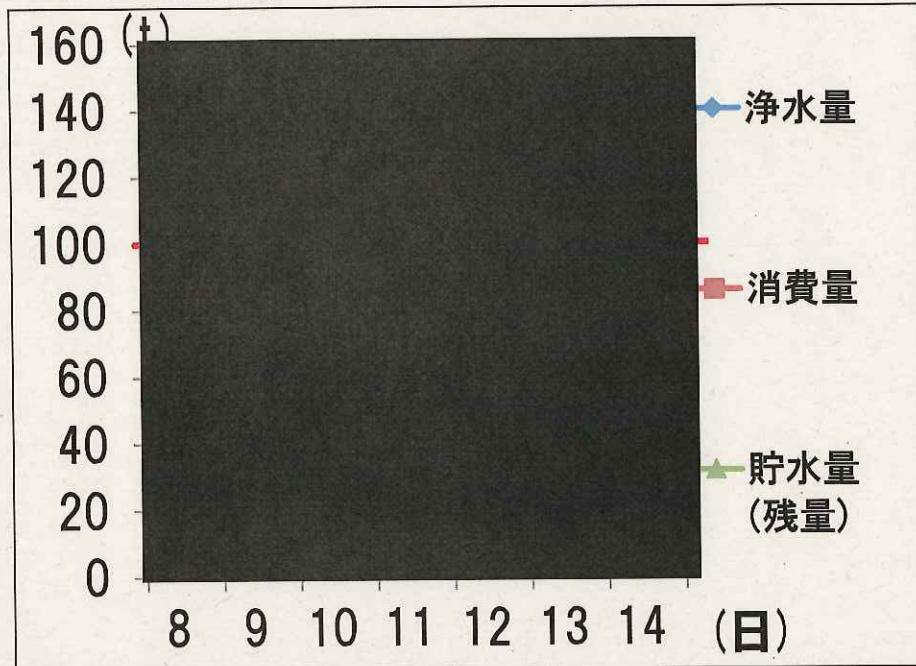
11月15日1300c

# 第10種補給品（水）の推移（1週間実績）

【H28.11】(10次要員)

凡例 — 消費量の目安ライン

曜 日	淨水量	消費量	貯水量 (残量)
火 8			
水 9			
木 10			
金 11			
土 12			
日 13			
月 14			



他国供給先（前日実績）	供給量
UNハウス	4
トランジット	3
ネパールFPU	3
ネパール歩兵中隊	
エチオピア大隊	
バングラ河川隊	
インド隊	
合 計	10

## 【評価】

○第4井戸の故障復旧後、取水量は安定傾向を保っている。  
再度、砂の埋没により故障となる可能性があるため、第5井戸の早期着手により対応

○第5井戸の工事期間：10月20日から11月中旬  
→水質検査のためのサンプル採取(11月4日1300c)

※ 貯水の危険水位 [REDACTED] 連続で続いた  
(注)日々の消費量が [REDACTED] 場合、貯水量が減少する。井戸の故障状況によっては数日で危  
険水位を下回る可能性もある。その場合はシャワーや浴槽、洗  
濯の使用を制限する。

# 患者受診狀況

**受診患者計** 7名

11月14日1800c  
~11月15日1800c

所属等／Section	傷病者数	疾患名／Disease	備考
隊本部	1名		
第1施設小隊	2名		
第2施設小隊	1名		
警備小隊	2名		
情報班	1名		

凡例： (再) → 再 診

11月15日1800c

## 人員現況／Personnel Status

	場 所	総員 (名)	事故 (名)	現在員 (名)	事故の内訳 (名)	備 考
第10次要員	ジュバ (UNトンピン)	353		353		

## 宿營地待機人員

区 分	人員数
待機人員	

## 活動の分析及び評価

項目		兆候上	発生する公算
情勢	宿营地	流れ弾	11/2, 4, 5, 12, 14, 15 近傍での射撃（特に夜間）
	UNトンピン	反UNデモ	9/1 デモ（高官ゲート前及びジョンギャラン靈廟周辺） 9/2~5 安保理代表団来南スーダン（2, 3, 4昼, 5朝ジュバ） 9/15 政府は安保理決議の原則受入承認 9/30 UNMISSとの協力へ大統領が舵取り 10/4 市民団体の地域保護部隊展開への反対
		流れ弾	7/11~昼間の発生なし
	UNハウス	反UNデモ	9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/15 政府は安保理決議の原則受入承認 9/30 UNMISSとの協力へ大統領が舵取り 10/4 市民団体の地域保護部隊展開への反対
		IDP等の流入又は侵入	
		流れ弾	10/4~WFZ (Weapon Free Zone : 非武装地域) パトロール
	#1 POCサイト	IDPとの小競合い（マシャル派、タバン派）への巻き込まれ	
	#3 POCサイト	IDPデモ	
		IDPとの小競合い（マシャル派、タバン派）	9/17 政府軍のPOCサイトへの侵入
		疾病罹患	7/13 疾病による死者発生、死体放置

## 活動の分析及び評価

項目		兆候上	発生する公算
情勢 ジュバ市内	ハラスメント及び巻き込まれ	<p>9/30 UNMISSとの協力へ大統領が舵取り            10/12 UNMISSの移動の自由の保証（大統領報道官）            10/19 JMEC全体会議の開催            10/28 エチオピア首相来南ス来訪            10/28-11/5 AU安全保障会議開催            11/1-2 外国高官の来訪</p> <p>11/11 SGIによる安保理報告</p> <p>11/15 安保理協議            11/17 安保理制裁協議            11/17, 18 クラウンホテルでJMEC会議</p>	
	反UNデモ	<p>8/30 高官ゲートでUN介入反対の横断幕            9/1 デモ（高官ゲート前及びジョンギヤラン靈廟周辺）            11/4 ケニアの撤退への反対を政府が表明            11/17 安保理制裁協議</p>	
	流れ弾	<p>11/2, 3, 4, 5, 6, 12, 14, 15 ジュバ市内における射撃（夕方以降）</p>	

## 活動の分析及び評価

		項目	兆候上	発生する公算
情勢	ジュバ～マンガラ 周辺地域 ・グマイザ ・トリト ・ニムレ ・ロボノク	戦闘への巻き込まれ	10/13 政府軍の検問所は存在	
		ハラスメント	10/13, 17 エクアトリヤンを標的とした犯罪	
		犯罪への巻き込まれ	10/26 ジュバ～マガラ間の治安部隊の配置 11/2, 8, 14 ジュバ～トリト道沿いの民間車両襲撃 11月初旬 住民からのIDPのビーリヤンへの移送	
	ジュバ～コダ 周辺地域 ・ロコン	戦闘への巻き込まれ	10/13 政府軍の検問所は存在 10/14 コダでの政府軍と反主流派の衝突	
		ハラスメント	10/30 反主流派がハドリ地区を確保したとの発言	
		犯罪への巻き込まれ	11/5 ジュバ郊外東部ケレイで民間人による銃の乱射	
	ジュバ ～マラム採掘場 周辺地域 ・テレカ	戦闘への巻き込まれ	10/26, 27, 11/1, 2 マラム採掘場の情勢は平穏 10/29, 30 近傍住民との小競合い 11/2 ピルファム駐屯地南で約30発の射撃音	
		ハラスメント	10/26, 27, 11/1, 2, 7, 8, 9, 11, 14, 15 検問を異状なく通過	
		犯罪への巻き込まれ	11/1-2 外国高官の来訪 11/2 ピルファム駐屯地南で約30発の射撃音 11/3, 4 検問に所在するSPLA兵士の感情良好 11/8 牛飼いは乾季に伴い北へ移動し、やや減少 10/27 部族間の感情は良好 11/2 ピルファム駐屯地南で約30発の射撃音	

## 活動の分析及び評価

活動	敵の可能行動	兆候上	活動評価
宿営地活動	流れ弾		
UNトンピン活動	反UNデモ 流れ弾		
UNハウス活動	反UNデモ IDPの流入 流れ弾		
#1 POCサイト	IDPとの小競合いへの巻き込まれ		
#3 POCサイト	IDPデモ IDPとの小競り合い IDP内の小競合いへの巻き込まれ 疾病罹患		

## 活動の分析及び評価

活動	敵の可能行動	兆候上	活動評価
ジュバ市内の活動及び通行	ハラスメント及び巻き込まれ		
	反UNデモ		
	流れ弾		

## 活動の分析及び評価

活動	敵の可能行動	兆候上	活動評価
ジュバ～マンガラ 周辺地域 ・ゲマイザ ・トリト ・ニムレ ・ロボノク	戦闘への巻き込まれ		
	ハラスメント		
	犯罪への巻き込まれ		
ジュバ～コダ 周辺地域 ・ロコン	戦闘への巻き込まれ		
	ハラスメント		
	犯罪への巻き込まれ		
ジュバ ～マラム採掘場 周辺地域 ・テレケカ	戦闘への巻き込まれ		
	ハラスメント		
	犯罪への巻き込まれ		

## 総 括

### 総 括

ジュバ市郊外での戦闘は小康状態にあるものの、マシャル氏がキール政権に対する抵抗を宣言したことから、ジュバ西部及び南部の戦闘には注視が必要。また、郊外の主要道路沿いでディンカ族や移動中の政府軍を狙った襲撃、その報復と見られるエクアトリアン等に対する襲撃、政府軍兵士による反主流派と見做された民間人に対する暴行と報復が発生しており事態の拡大には注視が必要。加えて、ムンドリ近郊における治安が不安定化している傾向にあり、UNMISS車両が問題なく通行しているものの、道路沿いの政府軍車両に対する伏撃等への巻き込まれ及び衝突の東側への波及には注意が必要

マラム採掘場に至る経路沿いでは、UNMISS車両の通行に対する直接的な脅威は確認されていないものの、犯罪への巻き込まれには注意が必要

では、WFZの設定以降射撃は減少傾向にあるものの、昼間の発砲音が確認されていることから、流れ弾が同地域周辺で発生する可能性が高い。加えて、IDPとUNPOL等との間で小競合いが発生しており、IDPの対UNMISS感情の変化には注視が必要

ジュバ市内においては、昼間は一定の治安の回復が見られるものの、夕方以降（暗くなる時間帯）は銃犯罪を含む犯罪が確認されており、不安定な状態が継続しており、流れ弾には注意が必要

加えて、大統領級の高官来訪時には市内及び郊外へ至る経路の警備が強化される模様であり、高官来訪時にはSOFA違反には注意が必要

また、ケニア軍の撤退に関して暫定政府及び反主流派（マシャル派）は、ケニア軍の引き続きの駐屯を望んでいる事から、市内及びPOCサイトにおけるデモの発生には注視が必要

さらに、国連事務総長から国連安保理に対し、安保理決議2304号で示された報告が実施されており、その中で武器禁輸に関する検討の提言も含まれている事から、17日以降の制裁に関する非公式協議の実施と併せて南スーダン政府の動向及びそれに伴うハラスマントの可能性に注意

## 総 括

評 価 (総括)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿営地内及びUNトンピン内活動は、大きく影響なし</li> <li>・ジュバ市内（マラム運搬除く）の移動・活動は、空港・検問によるハラスマントの可能性があるものの、それ以外の地域におけるハラスマントの可能性は低く、各歩兵大隊のパトロール情報及び自隊の経路偵察、市内状況、移動時間、移動経路・予備経路の指定など処置が必要である マラム運搬については情勢の確認のほか、事前のMLO等との調整、CPによる治安状況、ハラスマントの兆候の把握が必要である</li> <li>・UNハウスにおける活動は、UNハウス西側・南側における射撃事案、流れ弾及びIDPによる投石の可能性があり、処置事項を実施することで活動可能であるが、車両による防護準備が必要 また、ジュバ西部及び南部の戦闘の状況及びUNハウス地区近傍における発砲状況によつては、前進時期、活動中止、宿営地への撤収等の統制が必要</li> </ul>
処置・対策	<p>IDPとの小競合い</p> <hr/> <p>流れ弾対処</p> <hr/> <p>IDPデモ対処</p> <p>SPLA等による ハラスマント</p> <hr/> <p>戦闘への巻き込まれ</p>

## 明日の活動命令 (Operations)

- 1 施設活動等実施に関する活動命令  
(方針・指導要領) (Policy & Guidance)
- 2 視察・来隊予定 (Schedules of visitors)
- 3 隊長・副隊長・CSMの行動予定  
(CO/DCO/CSM Schedules)

# 11月16日施設活動等実施に関する南スーダン派遣施設隊活動命令

## 1 情勢報告参照

- 2 (1) 隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNトンピン地区内給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、マラム運搬、UNハウス地区西側外壁構築、弾薬庫内ヘスコ補修及びUNトンピン地区内退避壕構築、モンゴル軍アコモデーション地区コンテナ設置、LV2クリニックプレハブ構築を実施する。
- この際、ジュバ市内におけるハラスマント及びジュバ西部・南部の戦闘に注視とともに、UNハウス地区における流れ弾に留意して活動を実施する。

### (2) ア 活動警備レベル（基準）

#### (ア) UNハウス地区

- a ハウス西側地区外柵沿い レベル [REDACTED]
- b ハウス南側地区弾薬庫地域 レベル [REDACTED]

#### (イ) UNトンピン地区 レベル [REDACTED]

#### (ウ) ジュバ市内

- a ジュバ空港 レベル [REDACTED]
- b Zone 1 (ジュバナバリ) レベル [REDACTED]
- c Zone 9 (ハイムヌキ) レベル [REDACTED]

#### イ 宿营地警備 [REDACTED]

3 (1) Eq Pt (+) (施設器材小隊)

+ 2名／1 Eq Pt

マラム運搬及びUNトンピン地区内退避壕構築、状況により臨時工兵課タスクの実施

(2) 1 Eq Pt (第1施設小隊)

ア 2名をEq Ptに差出

イ Pt (-)

モンゴル軍アコモデーション地区コンテナ設置及びLV2クリニックプレハブ構築

(3) 2 Eq Pt (第2施設小隊)

UNハウス地区西側外壁構築

(4) 3 Eq Pt (第3施設小隊)

UNハウス地区弾薬庫内ヘスコ補修

(5) Sec Pt (警備小隊)

宿営地警備、同行警備及び [REDACTED]

(6) HQU (本部付隊)

宿営地維持・管理活動、UNトンピン地区内給水活動、同行整備、同行衛生及び [REDACTED]  
[REDACTED]

(7) MISec (情報班)

ジュバ市内、[REDACTED] 及びUNトンピン地区における情報収集

(8) Guard Sec (警護班)

経路確認

(9) MP Sec (警務班)

重車両輸送支援、経路確認及び [REDACTED]

# 活動概要（UNトンピン地区）（1／8）

別紙第8-3

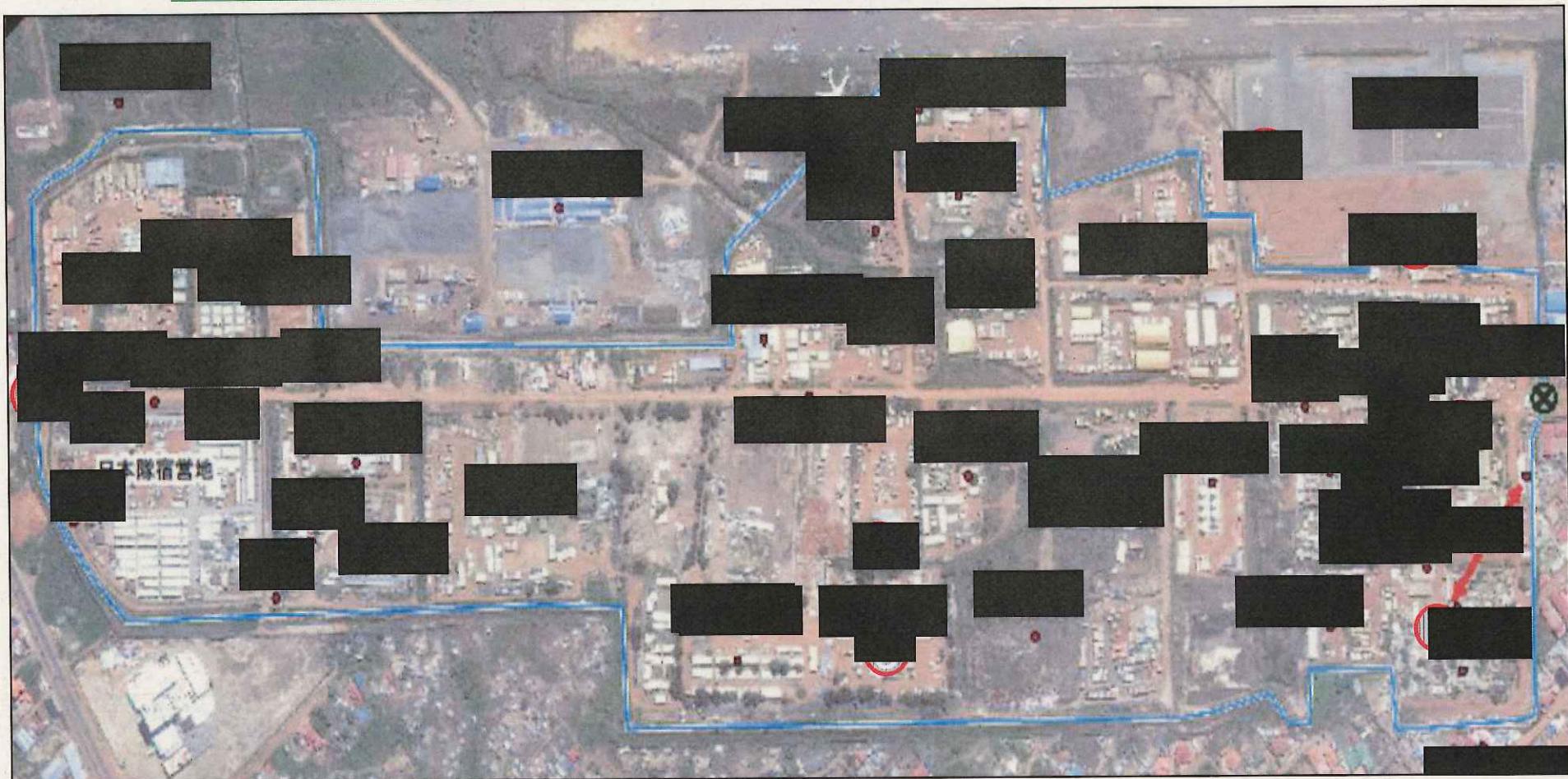
番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNトンピン地区内退避壕構築	器材小隊	0800～1600	UNトンピン内	13	小型×1、大型×1 油圧×1、バケット×1 ロードローラ×1	
②		L V 2クリニックプレハブ構築	1小隊	0800～1600	カンボジア病院	9	大型×1、小型×1	
③		モンゴル軍アコモデーション 地区コンテナ設置	1小隊	0800～1600	エチオピア歩兵 大隊北側	6	グレーダ×1 クレーン×1 ロードローラ×1	
④		UNエプロン排水整備						
⑤		MOVCONゲート敷地造成						
⑥	その他	給 水	補給班	0800～0900	トランジット エチオピア歩兵大隊	2	給水車×1	
⑦	その他	給 水	補給班	0900～1200	ネパールF P U	2	給水車×1	
⑧		業務調整（施設）	隊本部 (S-3)	0800～1600	工兵課	3	小型×1	
⑨		業者対応（施設器材）	隊本部 (S-4)	0830～1600	ウエストゲート	2	小型×1	
⑩		広報活動	広報班	0800～1600	UNトンピン	2	小型×1	
⑪		豪軍との昼食会 (次期隊長)	隊本部 (S-1) (S-3)	1140～1310	ディプロマット	2	ランクル×1	
⑫		副隊長現場指導	隊本部 (S-3)	0830～1000	UNトンピン内	3	ランクル×1	
⑬	情報	情報収集	情報班		UNトンピン内			

凡例

UNタスク

## 活動概要（UNトンピン地区）（2／8）

別紙第8-4



	広報活動
	副隊長現場指導
	情報収集

## 活動概要 (UNハウス地区) (3/8)

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNハウス地区西側外壁構築	2小隊	0810~ 1630	UNハウス西側	18	高機×3、大型×2	
②		UNハウス地区 弾薬庫内ヘスコ補修	3小隊	0811~ 1630	弾薬庫	17	高機×2、大型×2	
③	その他	業務調整 (施設)	隊本部 (S-3)	0812~ 1400	UNハウス	5	高機×1	
④		広報活動	隊本部 (広報)	0812~ 1600	UNハウス	3	高機×1	

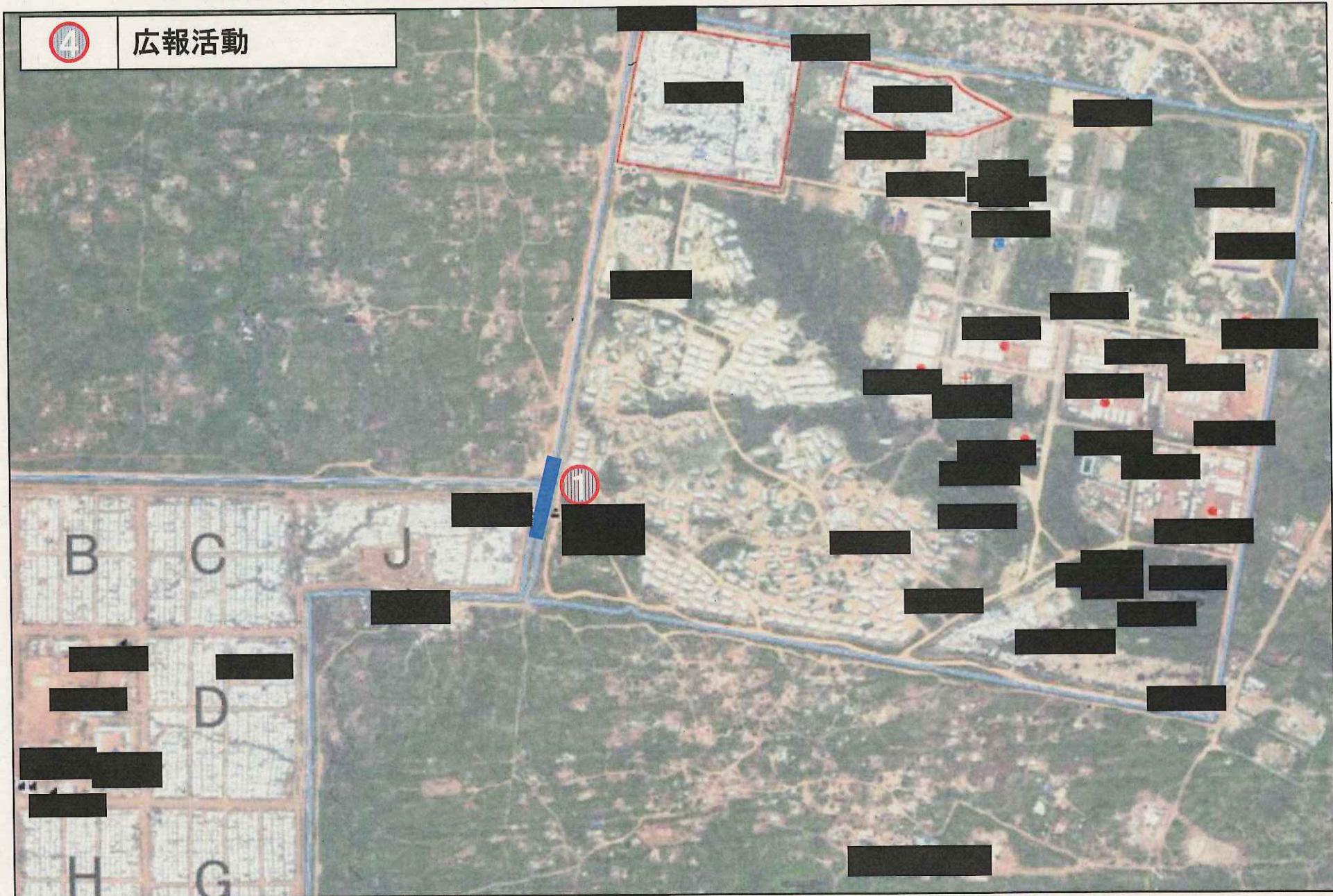
凡例



UNタスク

## 活動概要（UNハウス地区）（4／8）

別紙第8-6



# 活動概要（ジュバ市内）（5／8）

別紙第8-7

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	マラム運搬	器材小隊 警備小隊 衛生班 整備班	0855～ 1600	ルリ橋北側	19	特大型×5、高機×1	
②	情 報	経路偵察	隊本部 (S-2)		市内全域			
③		情報収集	情報班		ジュバ市内			
④	その他	重車両輸送支援	警務班	0800～ 1600	ジュバ市内	2	高機×1	
⑤		経路確認	隊本部 (S-4)	0800～ 1200	ジュバ市内 UNハウス	5	ランクル×1	
⑥		経路偵察	警務班	0900～ 1500	ジュバ市内	2	高機×1	
⑦		経路確認	警護班		ジュバ市内			
⑧		業務調整（広報）	隊本部 (広報)	1330～ 1630	ユニバーサル	3	高機×1	

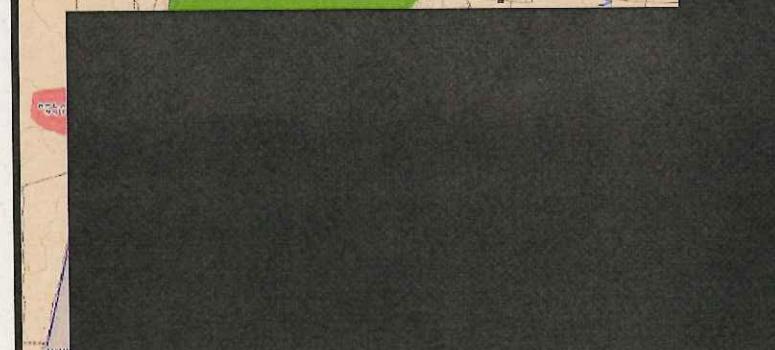
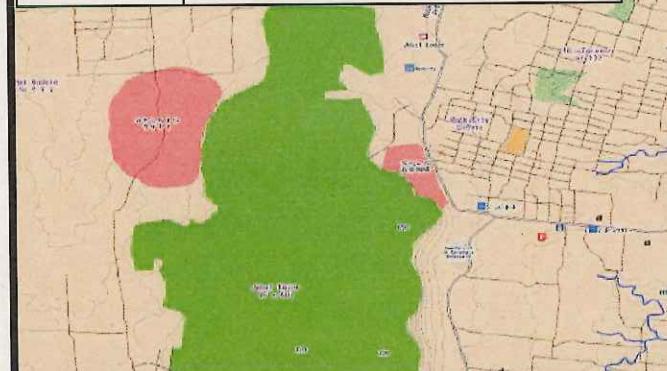
凡例



UNタスク

## 活動概要（ジュバ市内）（6／8）

	マラム運搬
	経路偵察
	情報収集
	経路確認
	予備経路



## 経路偵察（UNハウス）（7／8）

凡 例

— 経路偵察



## マラム運搬 (8/8)

1:80,000

43 44 45

56  
55  
54  
53  
52  
51  
50  
49  
48  
47  
46  
45  
44  
43  
42  
41  
40

マラム採掘場

56  
55  
54  
53  
52  
51  
50  
49  
48  
47  
46  
45  
44  
43  
42  
41  
40

ルリ橋

43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54

マラム採掘場

州管理施設

ビルファム交差点

ビルファム駐屯地

エビンクス

11月16日(水) 運搬編成

34300mE 44 45 46 47 48 49 350 51 52 53 54

項目	内 容
実施の概要	○出発調整 ・ 0830
	○出発準備 ・ 0910
	○出 発 ・ 0915
	・ 0920
	・ 0930
	・ 1010
	ウエストゲート出発
マラム採掘場着	
マラム採掘場発	
トンピン着(卸下)	

## 視察・来隊予定 (Schedules of visitors)

時 間	視察・来隊者	備 考
視察・来隊者等予定なし		

## 隊長、副隊長の行動予定

別紙第10-1

	AM	PM	課業外
隊長			
副隊長			

## 最先任上級曹長の行動予定

別紙第10-2

	AM	PM	課業外
最先任 上級 曹長			

### 3 じ後の予定

別紙第11「全般活動予定」

## 赤字：変化事項

## 11月 月間業務予定

別紙第11-1

青字：隊長活動  
赤字：変化事項

## 週間活動予定 (11/13~11/19) 第49週

別紙第11-2

日	11/13	11/14	11/15	11/16	11/17	11/18	11/19
曜日	日	月	火	水	木	金	土
全般							
0700							
0800							
0900							
1000							
1100							
1200							
1300							
1400							
1500							
1600							
1700							
1800以降							
備考							

青字：隊長活動  
赤字：変化事項

## 週間活動予定（11/20～11/26）第50週

日	11/20	11/21	11/22	11/23	11/24	11/25	11/26
曜日	日	月	火	水	木	金	土
全般							
0700							
0800							
0900							
1000							
1100							
1200							
1300							
1400							
1500							
1600							
1700							
1800以降							
備考							

## 4 情報共有事項

別紙第12 「連携案件等情報」

# 連携案件等情報

## 1 形成中の案件

連番	区分	案件名	ニーズ元	現 状	調整先	調整状況・備考等	評価
1	ODA-PKO 連携案件	職業訓練 「#4さくらPJ」	MTC	実施困難	MTC JICA	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10/1 JICA南スーダン事務所長交代 (ウガンダ事務所長兼任)</li> <li>・10/20 JICA南スーダン事務所のウガンダ移転完了。 南スーダンへの復帰時期の見通し立たず</li> <li>・現在のUNMISSの活動の焦点・他業務予定を考慮 すると実施困難</li> <li>・11/23 担当者引継ぎ、12/14 隊長による次長表敬予定</li> </ul>	
		フリーダムブリッジに おける作業支援	JICA 大日本土木	CRFにお いて実施の可 否を検討中	CRF JICA	CRFにおいて外務省及びJICAによるプロジェク ト継続等に関する再検討の結果待ち	
	国際機 関等連 携案 件	UNOPS水質調査支援 (日本補正予算によるボ ル河川港建設PJに伴う 水質調査の依頼)	UNOPS (大使館)	工兵課から タスク発出済 み	UNOPS (※) (大使館)	・ボル河川港建設事業は現在着工済だが、引き続き、水 質調査支援等の連携のため、UNPPS側より工事の進 捗状況について情報提供をする予定	
2							
3		UNハビタット (日本政府予算による ワウ・ジュバにおける 居住環境整備事業)	UN ハビタット (大使館)	大使館から連 携の可能性検 討再開の打診 あり	UN ハビタット (大使館)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7/25に隊への事業内容に関する説明、隊から先方への 治安上実施困難である旨、連携には工兵課の承認を得る ための先方からのリクエストが必要である旨通報済み</li> <li>・UNハビタットは、7月衝突事案以降中断していた施設隊 との連携に向けた調整を再開したいとの意志あり</li> <li>・10/21に、大使館とUNハビタット担当が現地偵察を実施。 施設隊と連携できる場合は、排水改善のための側道整備 となることが判明</li> <li>・UNハビタットから、UNMISSハイレベルの書簡によ る打ち込み完了(11/4大使館より確認)</li> </ul>	

※ UN Office for Project Services : 国連プロジェクト・サービス機関

凡 例 ◎： タスク化成立 ○： 自隊による実施 ×： 実行の可能性低 —： 調整中

## 2 終了案件

連番	区分	案件名	ニーズ元	概 要	実施時期
	ODA-PKO連携案件	なし			
	国際機関等連携案件	なし			

## 5 參考資料

## 気象(15日~16日) ジュバ/Weather JUBA

最高気温(1400  
まで反映)

気温(直射)	気温(日陰)	湿度	総雨量
54°C	41°C	22%	0mm



日(曜) Date	15日(火)				16日(水)			
時 Hrs	18~21	21~24	0~3	3~6	6~9	9~12	12~15	15~18
主要な活動	UNの基盤整備							
Juba	天 気	🌙	🌙	🌙	🌙	☀️	☀️	☀️
	気温(°C)	32	27	25	23	30	37	37
	体感気温(°C)	35	27	26	25	31	237	38
	降水確率	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	雨 量	0mm	0mm	0mm	0mm	0mm	0mm	0mm
	風 向	東北東	東	南	南	南	東南東	東北東
	風 速	3	2	2	2	3	3	3
評価 Assesment	施設活動							
	行 事							

凡例 影響度： 問題なし &lt; 一部制限 &lt; 実施困難

資料源：WORLD WEATHER ONLINE

## 気象(週間) ジュバ/Weekly Weather JUBA

日(曜)	17日(木)	18日(金)	19日(土)	20日(日)	21日(月)	
主要な活動	市内研修	UNの基盤整備	毎月点検	#10先発帰国	孤児院慰問 #11先発出国	UNの基盤整備
天 气						
気温(°C)	39/24	38/24	37/23	38/23	38/24	
降水確率	0%	10%	60%	40%	70%	
雨 量	0mm	0mm	0mm	1mm	1mm	
評 価						
Kampala	天 气					
	気温(°C)	32/16	31/14	32/16	31/15	
	降水確率	90%	90%	90%	80%	
	雨 量	5mm	3mm	3mm	0mm	
	雨 量				1mm	

凡例 影響度 : 問題なし < 一部制限 < 実施困難

資料源: WORLD WEATHER ONLINE

評 価 Assessment	1 ジュバは、週末に向け天候が崩れる見込みであり、突然の雷雨等には注意が必要 2 カンパラは、不安定な天候が継続する模様
-------------------	---

【凡例】  
赤字：強調

## 政府樹立までの主要結節／Process of Peace Agreement

区分	7月	8月	9月	10月	11月	12月	評価
全般	8 11 16	5 12	4 13~28 21 30	15 16 19 28	3 10 15 17	29	12 15
停戦	11 停戦合意		散発的な戦闘 武力抵抗宣言	17 国連停戦履行呼び掛け			
外国軍撤退	ジュバ市内における政府軍と反主流派の衝突 ジュバ軍展開（自国民保護）	29 外國軍受入拒否 1 外國軍受入容認 5 UNMISSマダートに対する反発 13 RPF承認 16 第71回国連総	安保理と UNMISS主催の暫定 JMECに UNMISSに キール大統領 DPKO長 JMEC エチオピア大統領・AU議長 マシヤル氏 29 RPFにJVMM前向 2 ケニア撤退表明	安保理決議に協力 UNMISSマンデート JMEC主催の暫定 UNMISSに キール大統領 DPKO長 JMEC エチオピア大統領・AU議長 マシヤル氏 2 ケニア撤退表明	11 停戦履行呼び掛け	事務総長報告 安保理制裁協議 安保理協議	UNMISSによるマンデート実施状況の報告
車両	AU総会 io撤退	29 外國軍受入拒否 1 外國軍受入容認 5 UNMISSマダートに対する反発 13 RPF承認 16 第71回国連総 17 来年統合 UNMISS 暫定政府の 暫定 AU総会 AU議長 マシヤル氏 2 ケニア撤退表明	UNMISS 暫定政府の 暫定 AU議長 マシヤル氏 2 ケニア撤退表明	UNMISS 暫定政府の 暫定 AU議長 マシヤル氏 2 ケニア撤退表明	10 AU総会 AU議長 マシヤル氏 2 ケニア撤退表明	事務総長報告 安保理制裁協議 安保理協議	UNMISSによるマンデート実施状況の報告
統合		4 議長選出 特別議会 閣僚の一方的な罷免 反主流派内部分裂 25 新VP任命 3 閣僚交代 15~ 暫定議会 17 2年前倒 共同コミニケ 実施状況等の報告 位置に関する協議 データ実施状況の報告 武器輸出 副大統領との和平合意表明 全体会議 州数の増加を発表 の必要性主張 18 州数の増加見送り 3 州数の増加見送り	10 AU総会 AU議長 マシヤル氏 2 ケニア撤退表明	10 AU総会 AU議長 マシヤル氏 2 ケニア撤退表明	10 AU総会 AU議長 マシヤル氏 2 ケニア撤退表明	事務総長報告 安保理制裁協議 安保理協議	UNMISSによるマンデート実施状況の報告
議会の拡大							
政府樹立	権力配分（地方分権） 選挙 憲法修正						

評価

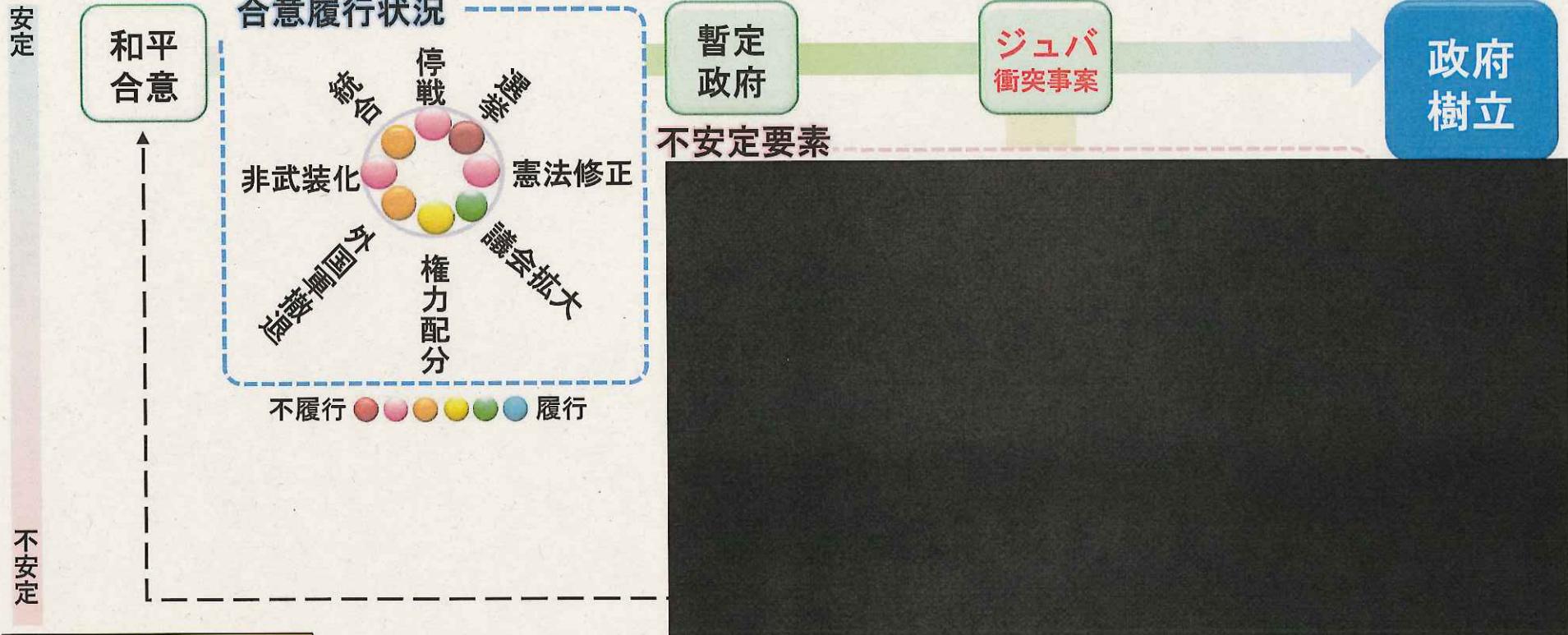
衝突解決合意については、キール政権及びタバン第1副大統領への非難を継続するマシヤル氏とタバン第1副大統領との和平合意を推し進めたいキール大統領との間での対立が継続しており、**反主流派（タバン派）のための野営地の承認を除き、進展は低調な状況。**また、地域保護部隊の派遣は、ケニアが**不参加も表明したことから、今後の進展には更に時間を要する可能性**がある。国連事務総長の安保理への提言による制裁に関する検討に対する暫定政府の反応には、ハラスメントやデモの可能性も含め注視が必要

## 予想シナリオと我に及ぼす影響／Expected Scenario & Effects

2015. 8

2016. 7

2018



### 我に及ぼす影響

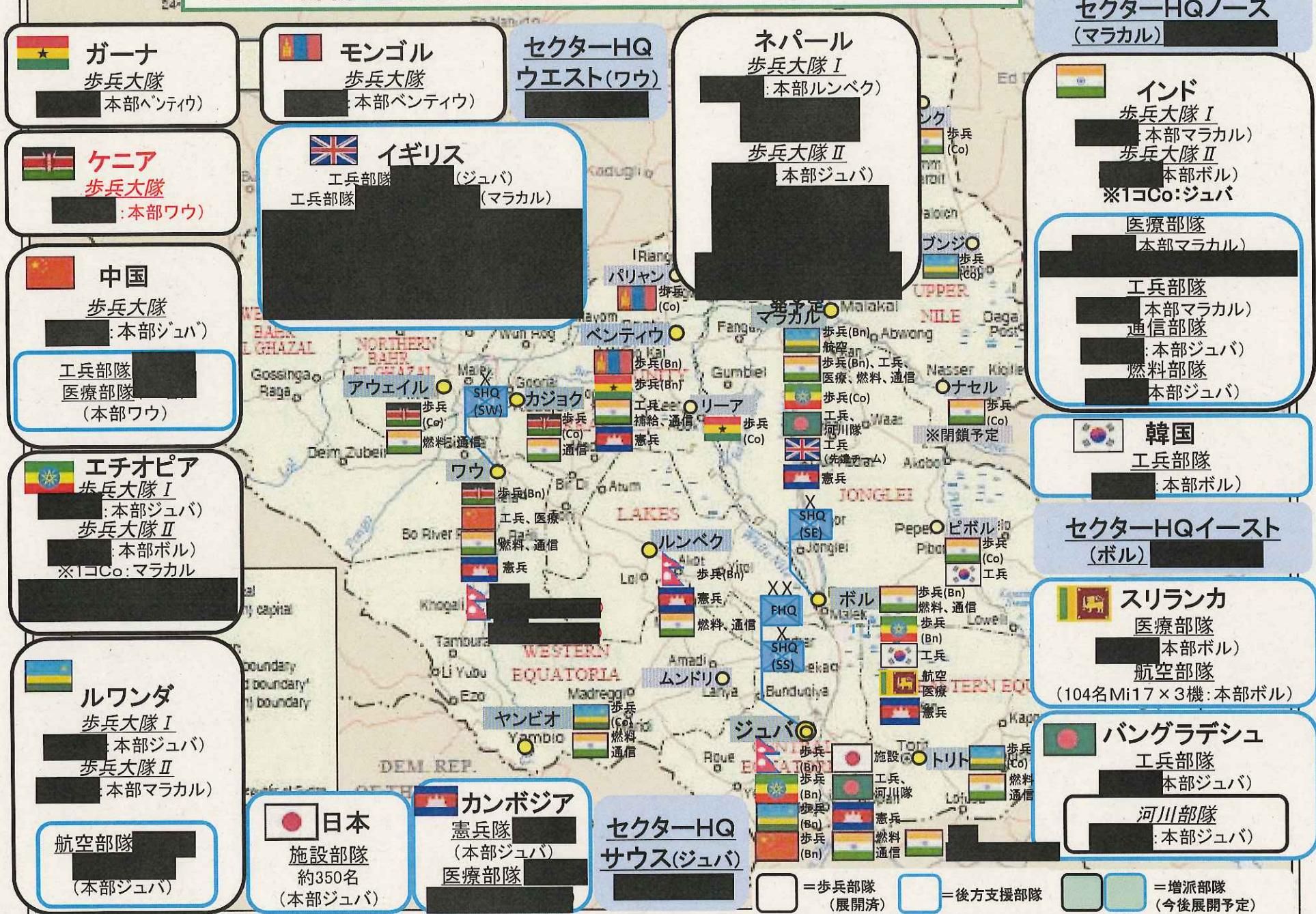
#### 関係悪化モデル

- ジュバでの衝突激化に伴う UN活動の停止
- 武力衝突・[REDACTED]に伴う、活動の制限
- [REDACTED]による負傷者発生
- ジュバ市内での大量の IDP の発生
- チェックポイント警戒強化(我の移動制限)
- ウガンダからの物流の停止

#### 和平成立モデル

- 治安改善に伴う UNマンデートの変更
- 少数派による新体制批判デモ
- 非武装化に伴う、市内犯罪の増加
- 政府軍と地元住民との係争
- 統合された治安部隊の部族間相互の意見相違による係争

## UNMISS部隊配置状況（2016年11月15日現在）



## セクターサウス内部状況（2016年11月15日現在）

75



## 人員現況（第10次要員）

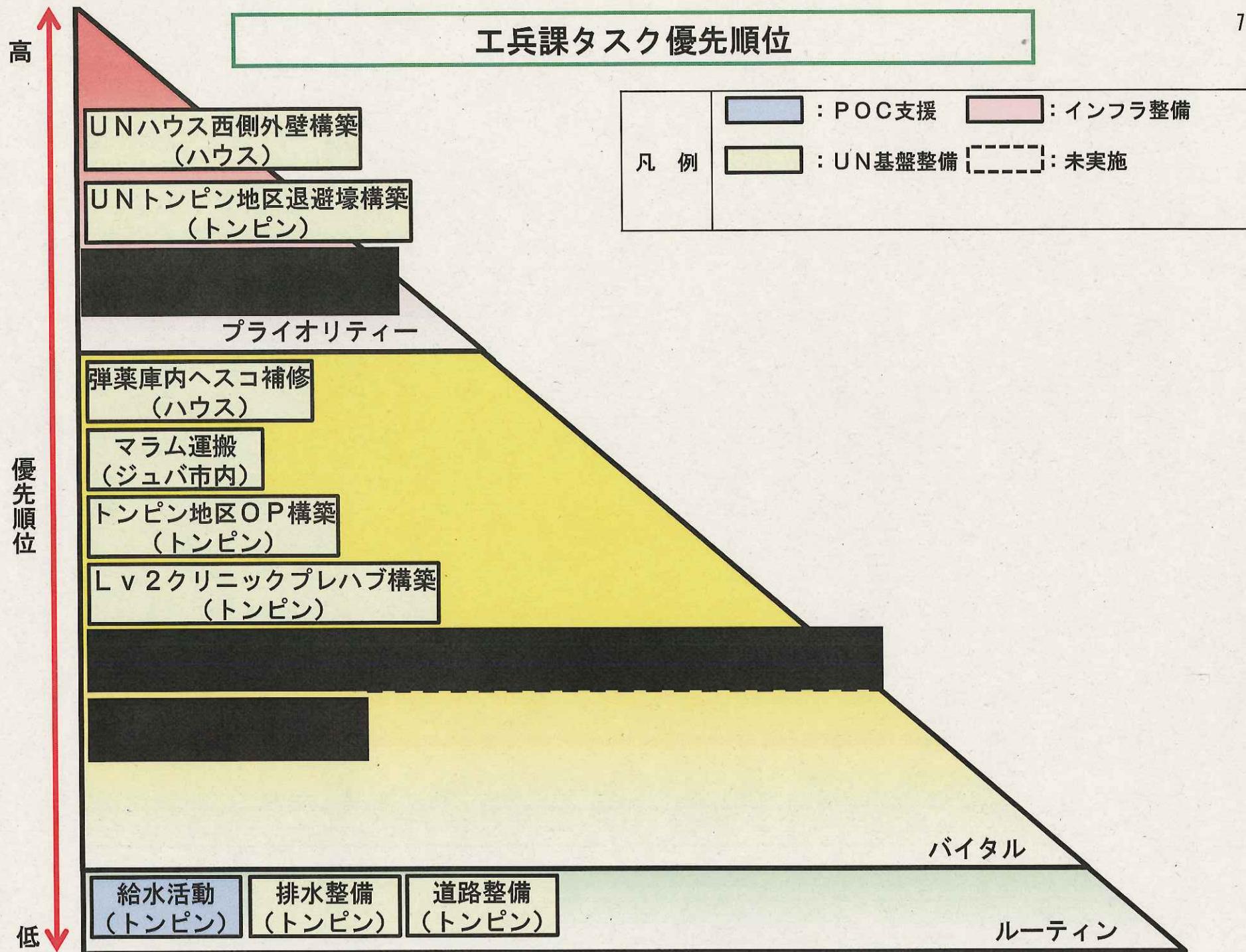
76

28.11.15  
1500c

場 所	部 隊	總 員	内 訳			現 在 員	事 故	理 由
			幹 部 (O)	准 曹 (WS)	陸 士 (P)			
ジユバ	隊本部							
	付隊本部							
	隊本部班							
	整備班							
	補給班							
	通信班							
	衛生班							
	營繕班							
	施設器材小隊							
	第1施設小隊							
	第2施設小隊							
	第3施設小隊							
	警備小隊							
	情報班							
	警護班							
	派遣警務班							
合 計		353	65	252	36	353		

凡例 赤字：強調 青字：不在者

## 工兵課タスク優先順位



## 新規タスク一覧

<b>新規タスク</b>	
タスク名	UNエプロン排水整備
意義	UNの活動基盤の向上
目的	UNエプロンの雨列補修及び側溝整備を実施して、UN活動基盤の向上を図る。
内容	雨列補修及び側溝整備
区分・期間	バイタル・4日

## 新規タスク

<b>新規タスク</b>	
タスク名	モンゴル軍アコモデーション地区コンテナ設置
意義	UNの活動基盤の向上
目的	モンゴル軍アコモデーション地区に、コンテナを設置して、UN活動部隊の基盤向上を図る。
内容	コンテナ揚重、整地
区分・期間	バイタル・2日

# 2016年11月15日タスク等現況（1／2）

凡 例    : POC支援    : インフラ整備    : UN基盤整備    : 國際機関等連携案件

## 1 実施中

タスク No	活動区分	優先 順位	作業名	作業場所	作業内容	本日現在の 進捗状況	開始 時期	終了 時期	昼食の 形態	備 考
487	UN 基盤整備	1	UNハウス 西側外壁構築	UNハウス	ミフラム構築	実施 計画				
492	UN 基盤整備	2	UNトンピン地区 退避壕構築	UNトンピン	退避壕構築	実施 計画				
515	UN 基盤整備	3	弾薬庫内ヘスコ補修	UNハウス	ヘスコ補修	実施 計画				
500	UN 基盤整備	4	マラム運搬	ジュバ市内	マラム運搬	本日 累計				
476	UN 基盤整備	5	トンピン地区OP構築	UNトンピン	ヘスコ構築 屋根構築	実施 計画				工兵課の指示 待ち
508	UN 基盤整備	6	Lv2クリニック プレハブ構築	UNトンピン	プレハブ構築	実施 計画				
514	UN 基盤整備	7	MOVCONゲート 敷地整地	UNトンピン	マラム敷設	実施 計画				
516	UN 基盤整備	8	ルワンダ航空隊 敷地整地	UNトンピン	整地・転圧	実施 計画				
325	POC 支援	9	給水活動	UNトンピン	給 水					
471	UN 基盤整備	10	排水整備	UNトンピン	排 水					
459	UN 基盤整備	11	道路整備	UNトンピン	道路整備					

2016年11月15日タスク等現況（2／2）

凡 例	<span style="background-color: #FFFFCC; border: 1px solid black; padding: 2px 5px;"></span>	: UN基盤整備	<span style="background-color: #FFB6C1; border: 1px solid black; padding: 2px 5px;"></span>	: インフラ整備
-----	---	----------	---	----------

## 2 未実施

タスク No	活動区分	優先 順位	作業名	作業場所	作業内容	本日現在の 進捗状況	開始 時期	終了 時期	昼食の 形態	備 考
456	UN 基盤整備	/		UNトンピン		/	/	/	/	
512	インフラ 整備	/				/	/	/	/	
513	インフラ 整備	/				/	/	/	/	
517	UN 基盤整備	/		UNトンピン		/	/	/	/	
518	UN 基盤整備	/		UNトンピン		/	/	/	/	

タスク累計受領数（完了数）		タスク実施数（第10次要員）	
		プライオリティー	16
		バイタル	76
		ルーティン	3
			95
518 (500)		計	完了 80
			実施中 10
			未実施 5

# 地域脅威レベル評価（2016年11月15日現在）

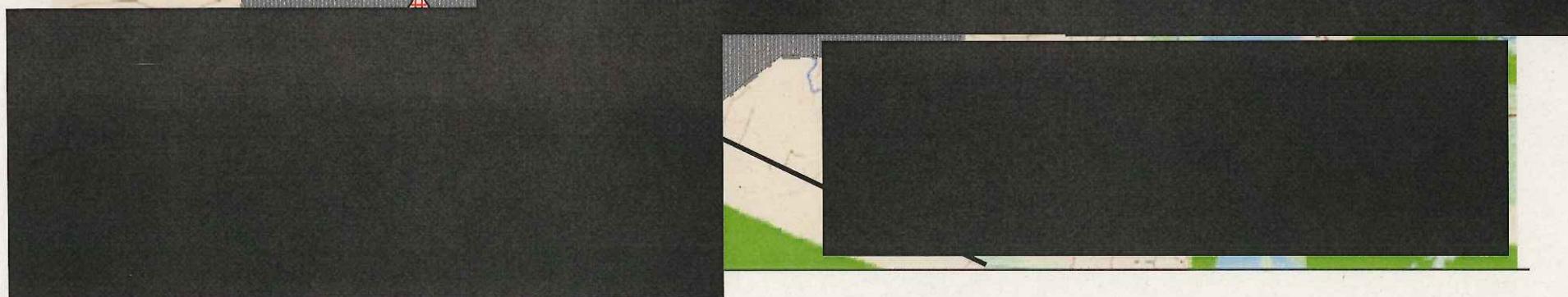
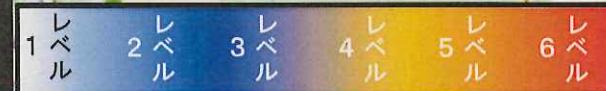
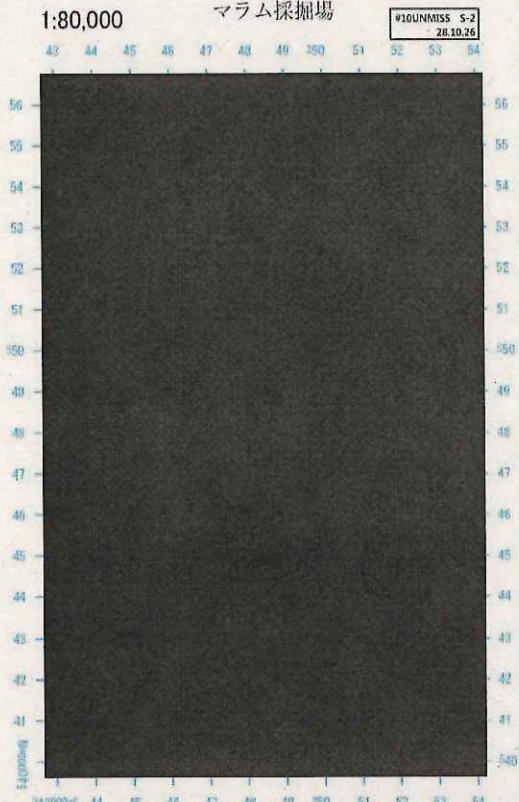
81

2016.11.15

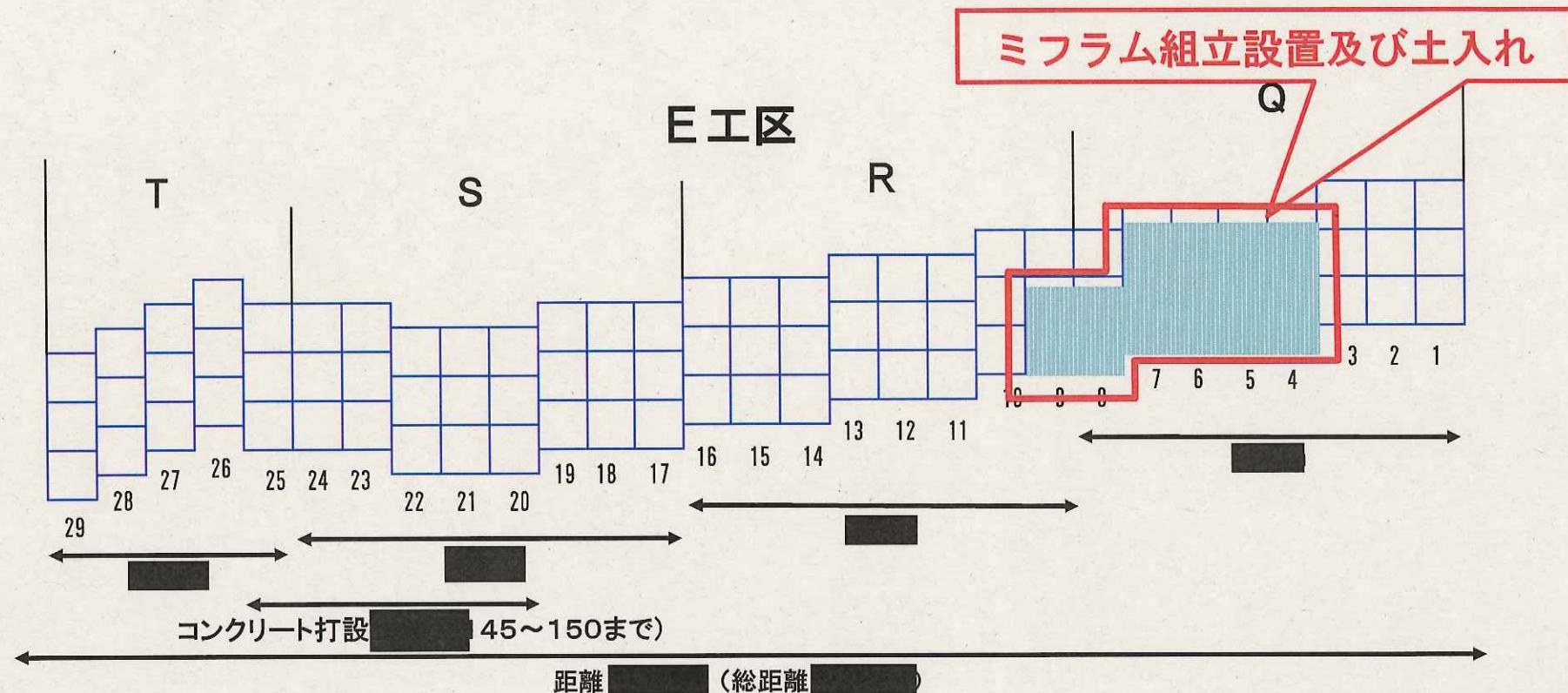
1:80,000

マラム採掘場

#10UNMISS S-2  
28.10.26



## UNハウス西側外壁構築 (2016年11月15日現在)



### 凡例

	ミフラム設置		型枠設置箇所
	空ミフラム設置箇所		コンクリート打設
	本日作業箇所		

### 成果

**ミフラム設置**

**コンクリート打設**

\* 赤字：作業完了により変更部分

## UNハウス西側外壁構築 (2016年11月15日現在)



## マラム運搬の成果について（11月15日（火））



- 本日のマラム運搬は1回計画・実施
- チェックポイントにおけるSPLAの感情は比較的良好な模様

### 全般

区分	A M			
	UNトンピン発	マラム採取場着	マラム採取場発	UNトンピン着
計画	0920c	1100c	1140c	1320c
実施	0917c	1052c	1146c	1310c

### 成果（14日）

### 実績（延べ）

- 編成  
施設器材小隊長以下22名（[REDACTED] を含む。）
- 装備  
・ 車両：特大型×5両、高機動車×3両  
(計7両)
- 梯隊区分  
バングラ隊及び派遣施設隊により実施  
(バングラ隊2両、派遣施設隊7両)

### 編成・装備

### 検問等 の状況

- [REDACTED]
- [REDACTED]
- 手振り反応あり

### その他

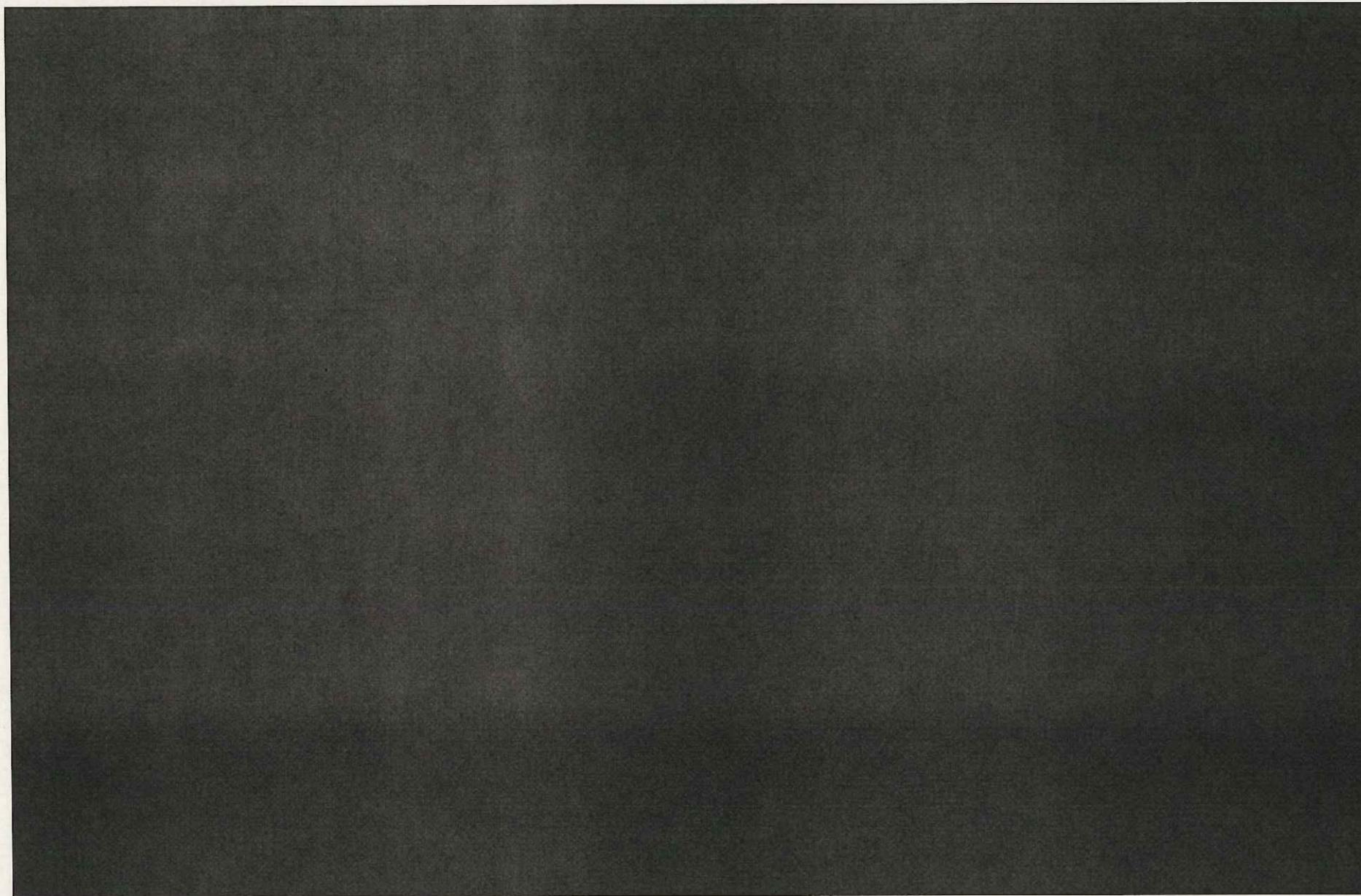
## 隊員服装・装備等基準

区分	警備小隊	経路偵察に任する部隊	活動部隊 <small>(警戒、巡回、占拠)</small>
各部隊の任務に応じて、以下の規定を適用する。			

備考

警備の態勢

(11月15日1700現在)



## 活動写真



## 活動写真

